

別紙 1

工事発注文書の状況調査結果について
(報告)

平成 25 年 3 月 27 日

盛岡市公正職務委員会

工事発注文書検討会

1. 対象工事

盛岡市が発注した平成13年度から22年度の10年間の工事を対象としてチェックを実施した。

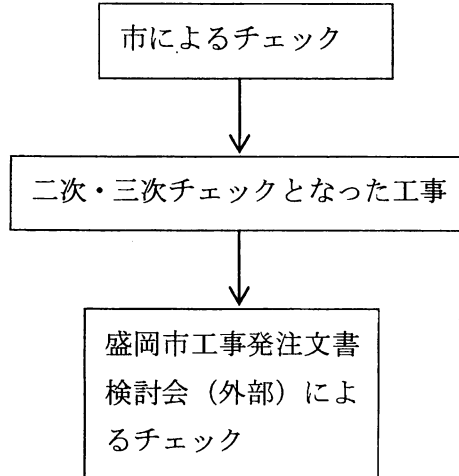
	工事件数	備考
建設部	2,755	
都市整備部	767	
農林部	159	
上下水道部	2,259	
玉山総合事務所	51	盛岡市合併以降の工事を対象 上下水道関連工事は、「上下水道部」に含む
合計	5,991	

2. 調査期間

平成24年5月1日から平成25年3月13日

3. 調査の流れ

調査は、次の流れで実施した。



4. 調査方法

この度の逮捕事案、不適切な工事発注においては、工事発注文書に関し、単価の改ざん、土工数量の水増しによる工事費の水増しが、詐欺事件や他工事への流用につながった。

このため、積算書や完成図面等の工事関係書類について、単価、数量の適正性を主体にチェックを行い、水増しや不適切な工事発注の実態がない

かどうかなど、次の手順でチェックを行った。

(1) 一次チェック

当初設計担当係とは別の係が担当し、単価及び数量等の根拠書類の有無を確認し、設計条件が過大となっていないか、単価が他工事等と比較して過大となっていないか、数量等が完成図面等と比較して過大となっていないか等の妥当性のチェックを行った。

(2) 二次チェック

一次チェックの結果、単価及び数量等の根拠書類や説明資料が添付されていない等により、単価及び数量等の妥当性が確認できなかった工事について、一次チェックを行った職員と異なる職員により、類似工事等の事例から単価等の金額が過大となっていないか、また、再積算により全体工事費が過大となっていないか等の妥当性について確認を行った。

(3) 三次チェック

二次チェックにおいても積算根拠等が確認できなかった工事については、当時の担当職員や業者からの聴き取り等を行い、内容を精査した。

5. 盛岡市における調査結果

チェックにおいて、二次チェックとなったものは71件、そのうち三次チェックを行ったのは2件となった。

(1) 二次チェックの内訳及び確認結果

- ・ 共通の単価表に掲載されている一般的な製品ではなく、現場の状況等により共通の単価表以外の単価を用いているが、根拠となる見積書などの資料が確認できなかったもの 34件

確認結果：類似工事等における単価と比較した結果、適切な内容と判断した。

- ・ 数量計算書が確認できなかったもの 21件

確認結果：設計図から数量を計算した結果、適切な内容と判断した。

- ・ 工事内容に対する説明資料が確認できなかったもの 14件

確認結果：類似工事等における費用と比較した結果、適切な内容と判断した。

- ・ 三次チェックが必要なもの 2件

(2) 三次チェックの内訳及び確認結果

- ・ 変更契約により残土処理費の運搬距離を変更しているが、その根拠が不明なもの（平成15年度施工工事） 1件

確認結果：担当職員及び請負業者から聴き取りの結果、当時の土捨て場の場所が概ね一致したことから、適切な距離設定であると判断した。

- ・補償に関する新たな工事が追加されており、その内容に対する説明資料が確認できないもの（平成16年度施工工事） 1件

確認結果：担当職員及び関係職員から聴き取りの結果、住民から振動等に対する苦情があり、その対応を図ったものであることから、適切な内容と判断した。

(3) 市の調査結果に対するまとめ

今回の市の発注工事に対する調査の結果、単価及び数量等が妥当であることが確認され、水増しの可能性は認められなかった。

調査書類において、単価資料等が添付されていないものがあつたが、これらに対する保存手続きは、これまで明確化されていなかったことから、検査終了後に廃棄されたものであつた。なお、現在は、関係資料の保存年限は他の工事関係書類と同一とすることを基本としている。

6. 盛岡市工事発注文書検討会（外部）によるチェックについて

二次、三次チェックとなった工事に対する市の調査結果について、市組織以外の委員によりチェックを受けるとともに、市における工事発注手続き等に対してアドバイスを受けた。

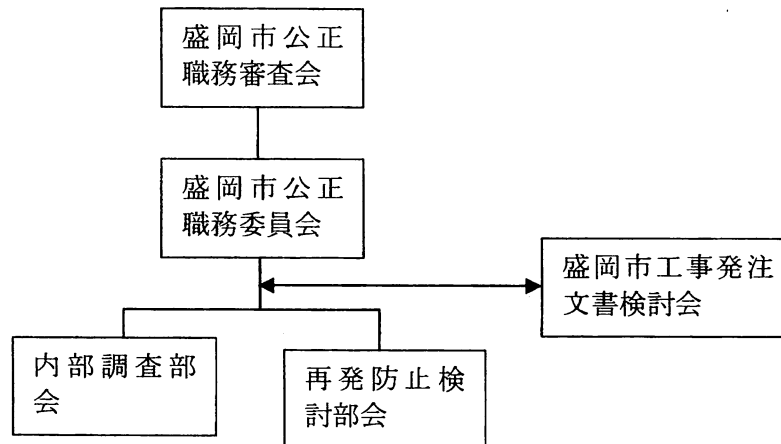
(1) 委員構成

所 属	役 職	備 考
国土交通省東北地方整備局 岩手河川国道事務所	事業対策官	
岩手県県土整備部 建設技術振興課	主 査	
岩手県技術士会	副会長	

(2) 位置づけ

盛岡市においては、職員の法令の遵守、倫理の保持や公正な職務の執行に対する調査等のため、外部の弁護士、公認会計士、岩手県立大学教授からなる盛岡市公正職務審査会を設置している。また、市内部組織として副市長を委員長に関係部長からなる盛岡市公正職務委員会を設置している。

今般の市の発注工事に係る職員逮捕事案については、これらの組織を中心として真相究明及び再発防止に取り組んできたが、本検討会は、盛岡市公正職務委員会の内部組織として、中立的な視点から意見を頂戴する場として位置づけた。



(3) 開催状況

次により3回の検討会を開催した。

	開催日	場 所
第一回検討会	平成25年2月7日	盛岡市勤労福祉会館
第二回検討会	平成25年2月26日	盛岡市勤労福祉会館
第三回検討会	平成25年3月13日	盛岡市勤労福祉会館

(4) 市の確認結果に対する意見

「市が確認を行った工事は、単価等や全体工事費が過大となっていないなどとした判断根拠も妥当であり、調査結果のとおり水増しの可能性は認められなかった。」との意見を受けた。

(5) 市の発注手続き等に対するアドバイス

委員から、契約事務等について主に次のアドバイスがあった。

● 発注手続きに関する事項

- ・資材単価等の見積徴取方法については、市では部署ごとに徴取し契約担当に報告しているとのことであるが、国においては、専門の部署で徴取し情報を共有するシステムを採用している。
- ・残土処理については、市では概ねの運搬距離を設定し、業者の自由処分という考え方を取っているが、国では原則として土捨て場を確保し運搬距離を確定しており、それ以外の場合は、協議により設計変更で対応する旨を契約図書に明記している。また、県では当初設計において想定距離で積算した場合は、受注者と協議により実績に応じた距離で設計変更している。
- ・小額工事の契約について、市では担当課での実施が可能であるが、国県では、契約担当の部署が行うことになっている。
- ・補償については、補償費で対応することが基本であるが、諸事情で

やむを得ず工事に含めた場合は、完成物についての引渡しに関する文書（確認書等）を所有者と取り交わし、後日問題が生じた場合の対抗措置を講じたほうが良いのではないか。

● 工事監理等に関する事項

- ・国においては、受注者からの協議事項に即日回答する「ワンデーレスポンス」を取り入れており、これにより受注者との信頼関係が深まると考えている。
- ・見積根拠資料の保存期間は、設計書関係の書類と同一年度が望ましい。なお、国及び県においては、管理に必要な竣工図等を別途保存とし、設計書関係の保存年限は、大規模工事、重要性の高い工事等については長期保存している事例はあるが、原則、国では契約書10年、設計図書5年、県では5年としている。

7. 盛岡市発注文書状況調査結果

今回の調査対象工事については、市における確認、および盛岡市工事発注文書検討会の確認により水増しの可能性は認められなかった。

なお、盛岡市工事発注文書検討会において出された市の発注手続き等に対するアドバイスについては、国、県との発注件数や工事規模、組織体制等に違いがあることから、引き続き、国や県のアドバイスをいただきながら、他都市の状況等も踏まえ、再発防止に向けた取組の中で検討を行い反映させていく。

検討会設計チェック一覧表

番号	施行年度	工事名	受注業者	指摘内容	特記事項
1	18~19	盛岡駅南大橋線照明灯・標識設置工事	協積産業(株)	照明灯等に関する単価資料が添付されていなかった。	類似単価と比較し、妥当性を確認した。
2	19	市道大館町2号線道路築造舗装工事	(株)盛岡伊藤組	擁壁単価、横断側溝の見積資料が添付されていなかった。	下水道部の単価を採用していることや、再見積結果等により、妥当性を確認した。
3	17	市道上堂一丁目青山二丁目線道路改良工事	(株)高光建設	土工に関する根拠資料が添付されていなかった。	工事内容の確認結果から妥当性を確認した。
4	17	市道上堂一丁目青山二丁目線道路改良付帯工事	(株)高光建設	看板に関する単価資料が添付されていなかった。	同等品と比較して妥当性を確認した。
5	17	市道上堂一丁目青山二丁目線区画線付帯工事	協積産業(株)	仮設ガードレールに関する単価資料が添付されていなかった。	類似工事と比較し、妥当性を確認した。
6	16	梨木町上米内線道路改良工事	北水建設工業(株)	残土運搬費に関する根拠資料等が添付されていなかった。	工事内容の確認結果から妥当性を確認した。
7	16	盛岡駅南大橋線街路築造付帯工事	中亀建設(株)	下水道関係工事に関する単価資料が添付されていなかった。	水道単価を採用していることが確認され、妥当性を確認した。
8	16	盛岡駅南大橋線建物改築工事	中亀建設(株)	建物改築に関する単価資料が添付されていなかった。	建築担当課に確認し、妥当性を確認した。
9	16	外山川自転車歩行者専用道地下横断新設工事関連防止柵等設置工事	岩手道路開発(株)	フェンス等に関する単価資料が添付されていなかった。	物価資料の単価と比較し、妥当性を確認した。
10	16	市道北松園四丁目小鳥沢線道路新設改良工事	(株)浅沼工業	残土処理に関する根拠資料が添付されていなかった。	工事内容の確認結果から妥当性を確認した。
11	16	市道東中野門線道路舗装工事	岩手建工(株)	施工調査費に関する説明資料が添付されていなかった。	詳細図作成費であることを確認し、妥当性を確認した。
12	16	市道東中野14号線道路改築工事	(株)パウハウス	水門に関する単価資料が添付されていなかった。	類似工事と比較し妥当性を確認した。
13	15	上厨川谷地頭線(赤巻地区)交差点改良付帯工事	(株)NIPPO	安全費に関する根拠資料が添付されていなかった。	他工事を実績を踏まえ再検討を行い、妥当性を確認した。
14	15	上厨川谷地頭線(赤巻地区)防護柵改修工事	(株)鈴正	数量に関する根拠資料が添付されていなかった。	写真、出来形図から妥当性を確認した。
15	15	上厨川谷地頭線(赤巻地区)防護柵撤去工事	協積産業(株)	数量等に関する根拠資料が添付されていなかった。	再見積、類似単価等により、妥当性を確認した。
16	15	市道稲荷町谷地頭線道路改築その2工事	盛舗建設(有)	擁壁工が設計図面に反映されていなかった。	工事検査結果資料を確認し妥当性を確認した。
17	15	外山川自転車歩行者専用道地下横断歩道新設工事関連移植等工事	(有)伊忠園	庭園工に関する説明資料が添付されていなかった。	再見積と比較して、妥当性を確認した。
18	14	街路用地整備その1工事	協積産業(株)	標識補修の単価資料が添付されていなかった。	類似単価と比較し妥当性を確認した。
19	14	街路用地整備その3工事	協積産業(株)	歩道工等に関する単価資料が添付されていなかった。	設計書内容に基づく再積算結果から、妥当性を確認した。
20	14	開運橋飯岡線(盛岡駅構内)排水管設置その2工事	川田工業(株)仙台営業所	配水管に関する数量等の根拠資料が添付されていなかった。	類似工事と比較し妥当性を確認した。

番号	施行年度	工事名	受注業者	指摘内容	特記事項
21	14	開運橋飯岡線(盛岡駅構内)道路案内標識設置付帯工事	(株)上の島	案内標識に関する単価資料が添付されていなかった。	県単価等と比較し、妥当性を確認した。
22	14	開運橋飯岡線(盛岡駅構内)区画線設置その2工事	協積産業(株)	区画線に関する単価資料が添付されていなかった。	再見積の結果、妥当性を確認した。
23	12~13	開運橋飯岡線地下横断歩道上屋工事	大蔵建設(株)	地下道上屋に関する単価資料が添付されていなかった。	類似工事と比較して妥当性を確認した。
24	13	開運橋飯岡線電線共同溝その3付帯工事	日本コムシス(株)	管路埋め戻しに関する根拠資料が添付されていなかった。	再計算の結果、妥当性を確認した。
25	13	開運橋飯岡線歩道舗装工事	岩手建工	舗装に関する単価資料が添付されていなかった。	類似工事と比較し妥当性を確認した。
26	13	開運橋飯岡線地下横断歩道内装等付帯工事	高光建設(株)	タイル等に関する単価資料が添付されていなかった。	類似工事と比較し妥当性を確認した。
27	13	開運橋飯岡線(盛岡駅構内)融雪工その2付帯その3工事	新興電気(株)	電気設備工に関する説明資料が添付されていなかった。	類似工事と比較し妥当性を確認した。
28	22	湯沢19地割地内支障木伐採(緊急)工事	緑化産業(有)	伐採等に関する説明資料が添付されていなかった。	歩掛は参考図書からの引用であり、妥当性を確認した。
29	22	上米内字米内沢地内支障木伐採(緊急)工事	(有)緑豊造園	伐採等に関する根拠資料が添付されていなかった。	完成写真等から再積算の結果、妥当性を確認した。
30	22	大館町地内支障木伐採(緊急)工事	(有)緑豊造園	伐採に関する説明資料が添付されていなかった。	歩掛は参考図書からの引用であり妥当性を確認した。
31	19	盛岡駅青山線函渠工工事	東鉄工業(株)	照明灯に関する単価資料が添付されていなかった。	類似工事単価と比較し妥当性を確認した。
32	17	街路用地整備その2工事	協積産業(株)	排水構造物工に関する説明資料が添付されていなかった。	再積算の結果と比較して妥当性を確認した。
33	16	街路用地整備その2工事	協積産業(株)	標識移設工に関する単価資料が添付されていなかった。	再積算結果から、妥当性を確認した。
34	16	上厨川谷地頭線(赤巻地区)舗装工事	三陸土建(株)	施設費に関する説明資料が添付されていなかった。	工事内容の確認結果から妥当性を確認した。
35	16	上厨川谷地頭線(赤巻地区)街路築造及び赤巻排水区面整備その1工事	三陸土建(株)	残土工等に関する説明資料が添付されていなかった。	残土処分距離等について実績を採用していたことが確認され、妥当性を確認した。
36	16	盛岡駅南大橋線ガス管切替工事	盛岡ガス工業(株)	ガス工に関する見積資料が添付されていなかった。	類似工事と比較して妥当性を確認した。
37	16	盛岡駅南大橋線街路築造付帯その2工事	中亀建設(株)	構造物移設等に関する見積資料が添付されていなかった。	再積算により、妥当性を確認した。
38	16	盛岡駅南大橋線建物設備工事	中亀建設(株)	補償工事に関する単価資料が添付されていなかった。	完成書類や再積算により、妥当性を確認した。
39	16	盛岡駅南大橋線電線移設工事	(株)ユアテック 岩手支社	電気設備工に関する単価資料が添付されていなかった。	県単価と比較し、妥当性を確認した。
40	16	盛岡駅南大橋線電柱移設工事(線越明許費)	(株)ユアテック 岩手支社	電気設備工に関する単価資料が添付されていなかった。	県単価と比較し、妥当性を確認した。

番号	施行年度	工事名	受注業者	指摘内容	特記事項
41	16	盛岡駅南大橋線接地移設工事(線越明許費)	(株)ユアテック 岩手支社	電気設備工に関する単価資料が添付されていなかった。	県単価と比較し、妥当性を確認した。
42	16	盛岡駅南大橋線信号機移設工事(線越明許費)	岩手電工(株)	信号移設に関する単価資料が添付されていなかった。	類似工事と比較し、妥当性を確認した。
43	14~15	上厨川谷地頭線(赤巻地区)歩道舗装工事・線越	日本舗道(株)岩手支店	構造物取壊しに関する説明資料が添付されていなかった。	現況図からの確認結果、および再積算の結果から、妥当性を確認した。
44	15	上厨川谷地頭線(赤巻地区)防護柵設置工事	(株)鈴正	フェンス工に関する単価資料が添付されていなかった。	県単価等と比較し、妥当性を確認した。
45	15	上厨川谷地頭線(赤巻地区)街路築造工事	三陸土建(株)	安全費等に関する説明資料が添付されていなかった。	再積算等により、妥当性を確認した。
46	15	梨木町上米内線道路築造その2工事	(株)千田組	基礎工に関する説明資料が添付されていなかった。	数量計算書等で確認でき、妥当性を確認した。
47	15	梨木町上米内線道路築造付帯工事	(株)NIPPOコーポレーション	取り壊しに関する単価資料が添付されていなかった。	類似工事と比較し、妥当性を確認した。
48	15	明治橋山岸線外1路線道路改築工事	東野建設工業(株)	変更設計書の一部が当初設計書の記載と差異があった。	再積算により、妥当性を確認した。
49	14	上厨川谷地頭線(赤巻地区)歩道舗装付帯工事	日本舗道(株)岩手支店	集水柵工に関する単価資料が添付されていなかった。	再積算により、妥当性を確認した。
50	14	開運橋飯岡線(盛岡駅構内)排水管設置付帯工事	川田工業(株)仙台営業所	土工に関する根拠資料が添付されていなかった。	再計算により、妥当性を確認した。
51	14	開運橋飯岡線(盛岡駅構内)融雪工その4工事	新興電気(株)	配水管工に関する単価資料が添付されていなかった。	再見積等により、妥当性を確認した。
52	14	梨木町上米内線道路掘削工事	(株)千田組	残土量に関する根拠資料が添付されていなかった。	数量計算書および出来高により確認され、妥当性を確認した。
53	14	市道大沼線歩道新設工事	ベトン工業(有)	グレーティング等に関する単価資料が添付されていなかった。	再見積等により、妥当性を確認した。
54	12~13	開運橋飯岡線電線共同溝その3工事	日本コムシス(株)	電線管路に関する単価資料が添付されていなかった。	類似工事と比較して妥当性を確認した。
55	13	開運橋飯岡線給水装置工事	昭栄建設(株)	メーターボックスに関する単価資料が添付されていなかった。	再積算等より、妥当性を確認した。
56	13	開運橋飯岡線区画線設置工事	協積産業(株)	道路標識等に関する単価資料が添付されていなかった。	再積算により、妥当性を確認した。
57	17~18	市場跡地道路整備その2工事	(株)千田組	側溝蓋数量の根拠資料が添付されていなかった。	関係資料等を確認し、妥当性を確認した。
58	17	市場跡地道路整備その3工事	高弥建設(株)	電線等防護工等に関する単価資料が添付されていなかった。	再積算等により、妥当性を確認した。
59	18	市場跡地道路整備付帯工事	樋下建設(株)	土壌改良工に関する説明資料が添付されていなかった。	土質調査資料、出来形書類で確認し妥当性を確認した。
60	16~17	明治橋山岸線(Ⅱ工区)道路築造工事	東野建設(株)	歩道舗装工等に関する根拠資料が添付されていなかった。	再積算等により、妥当性を確認した。

番号	施行年度	工事名	受注業者	指摘内容	特記事項
61	22	準用河川大葛川河川維持(緊急)工事	(有)黒澤建設	法面補修に関する単価資料が添付されていなかった。	再積算により、妥当性を確認した。
62	22	黒川23地割地内支障木伐採(緊急)工事	緑化産業(有)	伐採に関する根拠資料が添付されていなかった。	再積算により、妥当性を確認した。
63	17	豊石川右岸第二排水区函渠設置,呑口柵設置及び盛南西第二処理分区第二工区污水管布設その1,その2工事	株)阿部工務店	土工に関する説明資料が添付されていなかった。	再積算の結果から、妥当性を確認した。
64	19	盛南南処理分区第一工区污水管布設その1,その2工事	富士水工業(株)	土工等に関する数量等の根拠資料が添付されていなかった。	再積算の結果、妥当性を確認した。
65	15	北上川右岸第四排水区面整備その1工事	(有)盛興	家屋調査に関する説明資料が添付されていなかった。	類似工事と比較し妥当性を確認した。
66	18	高松一丁目外地内鉛製給水管布設替工事	(有)伸栄設備	安全費に関する根拠資料が添付されていなかった。	再積算により、妥当性を確認した。
67	17	西松園二丁目外地内鉛製給水管布設替工事	株)千田組	安全費に関する根拠資料が添付されていなかった。	再積算により、妥当性を確認した。
68	22	盛岡駅前通地内配水管布設替工事	アクア工業株式会社	現場発生品等運搬費に関する説明資料が添付されていなかった。	タイル等の運搬費を確認し、妥当性を確認した。
69	16	盛岡南新都市開発整備事業地区内配水管布設工事	昭栄建設(株)	設計書の一部が数量計算書と差異がある。	完成図を基とした再積算から、妥当性を確認した。
70	16	本宮字鬼柳外地内配水管布設工事	(有)大高建設	設計図面の一部が設計図書と差異がある。	完成図を確認した結果から、妥当性を確認した。
71	15	盛岡南新都市開発整備事業地区内配水管布設工事その3	富士水工業(株)	数量計算書の一部が設計図書と差異がある。	完成図を確認した結果から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 1

施行年度 : 平成18~19年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 盛岡駅南大橋線照明灯・標識設置工事

	当初請負額	最終請負額	変更額
請負額	7,338 千円	8,290 千円	952 千円

請負業者名 : 協積産業(株)

工事概要	街路事業による照明灯・標識設置工事 ・照明灯設置 3基 ・F型標識柱設置 1基 ポール及びアームの表面処理仕様は、溶融亜鉛めっき+静電粉体塗装+セラミックコート。
指摘事項	照明ポール、標識柱の見積単価の資料が添付されていない。 ①照明灯デザインポール 1 (当該工事) 707,000円/基 ②照明灯デザインポール(信号・感知器共架型) (当該工事) 2,190,300円/基 ③F型標識柱 (当該工事) 962,000円/t
確認事項	類似品の平成24年度見積や建設物価により確認をした。 ①照明灯デザインポール (菜園工事見積) 1,000,000円/基 ②照明灯デザインポール(信号・感知器共架型) (見積等) 2,096,000円/基 ③F型標識柱 (建設物価) 1,250,000円/t
判定	類似単価と比較し、設計単価について妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 2

施行年度 : 平成19年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 市道大館町2号線道路築造舗装工事

	当初請負額	最終請負額	変更額
請負額 :	6,479 千円	6,479 千円	0 千円

請負業者名 : (株)盛岡伊藤組

工事概要	<p>道路事業によるL型擁壁設置工事(路肩拡幅)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・As舗装 440m² ・擁壁工(H=750, H=1000) L=74.9m ・側溝(可変) L=74m
指摘事項	<p>数量計算書添付なし。擁壁単価、横断側溝見積の資料が添付されていなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・L型擁壁 H750 18,900円/2m, H1000 26,040円/2m ・横断側溝300 63,390円/2m
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ・横断側溝は下水道部の単価(63,390円)を使用していることを確認。 ・L型擁壁 県単価はH=1000以上の単価のみ公表していることから、メーカーに確認した結果、次のとおりであり、単価はほぼ同じ価格となっている。 <p>平成24年度 L型擁壁底版加工(車道用)単価 H750 21,000円/2m, H1000 27,600円/2m</p>
判定	<p>曲線部での施工のため特殊製品を使用したと考えられ、メーカーに確認した結果から、妥当性を確認した。</p>

設計書確認調書

番 号 : 3

施行年度 : 平成17年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 市道上堂一丁目青山二丁目線道路改良工事

	当初請負額	最終請負額	変更額
請負額 :	39,990 千円	41,594 千円	1,604 千円

請負業者名 : (株)高光建設

工事概要	IGRいわて銀河鉄道馬頭踏切前後の道路改良工事 <ul style="list-style-type: none"> ・As舗装工A=1,301㎡ ・排水工(側溝工, 函渠工, 管渠工)L=238m ・ブロック積工A=27㎡ ・区画線工 1式 ・電気設備 道路融雪設備工 1式
指摘事項	掘削土量の根拠資料(数量計算書)が無いにもかかわらず数量が増となっている。残土処理の数量が当初480m ³ が変更970m ³ に増となっている。直工で620,846円の増。
確認事項	追加した土量は、路床置換え工の追加に伴う掘削深の変更であることを変更図面で確認した。
判定	土量は、変更図面から掘削深を変更したものと確認出来たことにより、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 4

施行年度 : 平成17年度

担当課名 : 道路建設課

工 事 名 : 市道上堂一丁目青山二丁目線道路改良付帯工事

	当初請負額	最終請負額	変更額
請 負 額 :	1,155 千円	1,460 千円	305 千円

請負業者名 : (株)高光建設

工事概要	<p>本体工事(市道上堂一丁目青山二丁目線道路改良工事)及びIGRいわて銀河鉄道線馬頭踏切拡幅工事に伴う通行規制看板を現場周辺に設置・撤去するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規制看板(通行止めの予告看板)設置・撤去 20基 ・地質試験 1式
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ・看板(1400×1100)の単価(42,000円/基)に関する資料が無かった。
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ・類似品の看板(高輝度看板1100×1600)の単価が48,000円/板であることを確認した。
判 定	<p>類似品単価と比較し妥当であること、また、当初から計上されており単価の変更もないことから妥当性を確認した。</p>

設計書確認調書

番 号 : 5

施行年度 : 平成17年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 市道上堂一丁目青山二丁目線区画線付帯工事

	当初請負額	最終請負額	変更額
請 負 額	430 千円	430 千円	0 千円

請負業者名 : 協積産業(株)

工事概要	岩手県が施工した一般県道盛岡滝沢線森永前交差点改良に合わせて当該交差点に接続する市道上堂一丁目青山二丁目線外1路線部分の区画線に付帯する車線分離標等を設置する工事 ・ラバーポール設置 5本 ・視線誘導標 3本 ・ガードレール 1式
指摘事項	仮設ガードレールの単価に関する資料が無かった。 ガードレール設置工(両袖・矢印板含む) 1式 78,500円
確認事項	仮設ガードレールは、図面・写真から4m程度と考えられる。類似他工事の単価(9,983円/m)を考慮すると、約4万円となり、矢印板(6,400円×2=12,800円)、両袖を含めると价格的に妥当な範囲であることを確認した。
判 定	類似品と比較し、価格が類似していることから妥当性を確認した。

設計書確認調書

番号 : 7

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 盛岡駅南大橋線街路築造付帯工事

	当初請負額	最終請負額	変更額
請負額	6,195 千円	6,195 千円	0 千円

請負業者名 : 中亀建設(株)

工事概要	街路事業による国保会館所有及び隣接民地内の下水道の排水設備と上水道の給水設備を道路盛土に伴い新しい管に切り替えする補償工事 ・汚水管布設工 L=66.7m ・給水管布設工 L=93.4m
指摘事項	単価の根拠資料が添付されていなかった。 1 50ズリ(CBR20以上) 1,580円/m ³ 2 塩ビ管(Vuφ150) 880円/m 3 マンホール用鉄蓋(ダクタイル製T-25) 52,200円/組 4 調整リング(φ60×H15) 7,060円/個 5 斜壁(φ75×φ60×H45) 18,400円/個 6 躯体ブロック(φ75×H180) 46,400円/個 7 底版(φ95×H13) 12,000円/個 8 調整リング(φ60×H10) 5,070円/個 9 躯体ブロック(φ75×H120) 31,900円/個 10 汚水柵盛岡市型(φ50×H1.3) 36,530円/組 11 汚水柵盛岡市型(φ50×H1.2) 34,400円/組 12 鋳鉄製防護蓋(φ300) 24,800円/組 13 鋳鉄製防護蓋(φ200) 17,200円/組
確認事項	平成24年度下水道設計単価表で単価が適正であることを確認した。 1 50ズリ(CBR20以上) 1,800円/m ³ 2 塩ビ管(Vuφ150) 990円/m 3 マンホール用鉄蓋(ダクタイル製T-25) 63,100円/組 4 調整リング(φ60×H15) 7,160円/個 5 斜壁(φ75×φ60×H45) 18,700円/個 6 躯体ブロック(φ75×H180) 46,400円/個 7 底版(φ95×H13) 12,500円/個 8 調整リング(φ60×H10) 5,160円/個 9 躯体ブロック(φ75×H120) 31,700円/個 10 汚水柵盛岡市型(φ50×H1.3) 46,110円/組 11 汚水柵盛岡市型(φ50×H1.2) 44,250円/組 12 鋳鉄製防護蓋(φ300) 28,000円/組 13 鋳鉄製防護蓋(φ200) 17,700円/組
判定	単価が確認されたことから、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 8

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 盛岡駅南大橋線建物改築工事

	当初請負額	最終請負額	変更額
請負額 :	777 千円	777 千円	0 千円

請負業者名 : 中亀建設(株)

工事概要	本線の盛土に伴い玄関が取付道路よりも低くなる宅地の機能を補償する工事 ・建物改築(玄関周りの改築) 1式
指摘事項	見積単価の資料が添付されていなかった。 建物改築(直接工事費) 622,600円 (諸経費) 93,400円(15%) (仮住費用) 42,000円 設計金額 758,000円
確認事項	建築住宅課に、設計図面等により確認したところ、特に過大ではないとのことであった。 建築住宅課試算額 約80万円。
判定	建築住宅課による積算結果から妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 9

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工 事 名 : 外山川自転車歩行者専用道地下横断新設工事関連防止柵等設置工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請 負 額	998 千円	998 千円	0

請負業者名 : 岩手道路開発(株)

<p>工事概要</p>	<p>・外山川自転車歩行者専用道地下横断歩道出入口部における隣接宅地への立入防止柵設置及び関連標識等設置工事である。 ・立入防止柵設置(縦格子) L=6.0m, 立入防止柵設置(メッシュ) L=5.5m ・標識設置 2基, 境界杭設置1式</p>
<p>指摘事項</p>	<p>①見積り単価(フェンス材料等)の根拠が不明。</p>
<p>確認事項</p>	<p>①物価版等で単価を確認した。 ・縦格子型防止柵1100×3000 設計6,000円/m→物価版6,830円/m ・立入防止柵設置(メッシュ)1000×2000 設計2,475円/m→物価版2,700円/m</p>
<p>判 定</p>	<p>物価資料の単価と比較し妥当性を確認した。</p>

設計書確認調書

番 号 : 10

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工 事 名 : 市道北松園四丁目小鳥沢線道路新設改良工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	42,105 千円	55,623 千円	13,518

請負業者名 : (株)浅沼工業

工事概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=129.4m ・道路土工 1式 ・法面工1250m²(グラウンドアンカー) ・排水構造物工 L=190.6m
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ①残土処理量が, 4500m³増えている理由が不明。 ②残土運搬距離 当初6.5kmから変更11kmに変更で増となっている根拠資料が不明。
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ①図面を確認した結果, 切土施工範囲を拡大したことにより土量が増加したものである。 ②残土処理の運搬距離について当初予定した場所への運搬路が地元の要望により通行困難となったことからルートを変更し実績に基づいた運搬距離の変更であることを当時の担当者から確認した。
判 定	上記の確認により, 妥当性を確認した。

設計書確認調書

番号 : 11

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 市道東中野門線道路舗装工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	9,450 千円	10,200 千円	750
請負業者名	岩手建工(株)		

工事概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=246m ・舗装工2960m² ・区画線工565m ・植栽工515本
指摘事項	施工調査費(350千円)の内容が不明。
確認事項	当時の担当者に確認したところ、誘導ブロック詳細図の作成についての見積を計上したことを確認した。 また、作成した図面も確認出来た。
判定	施工調査費の内容が確認され、再積算の結果、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 12

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 市道東中野14号線道路改築工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額 :	18,900 千円	19,599 千円	699

請負業者名 : (株)バウハウス

工事概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=80m ・擁壁工 L=36.5m ・排水構造物工 L=84.2m ・既設石積補修工 1式 ・舗装工908m² ・水門設置工 1式
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ①水門等の機械設備の単価1,908,000円の資料が添付されていない。 ②機械単価も経費対象となっている。
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ①水門等の機械設備の単価はついで次のとおり確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ・スライドゲート1000×1000 2,524,000円(H24カタログ価格より) ②機械単価は一般資材であることから経費対象となることを積算基準書で確認した。
判 定	上記のにより妥当性を確認した。

設計書確認調書

番号 : 13

施行年度 : 平成15年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 上厨川谷地頭線(赤叢地区)交差点改良付帯工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	997 千円	997 千円	0

請負業者名 : (株)NIPPO

工事概要	既発注工事の道路から沿線宅地に接続する道路の工事である。 ・AS舗装工 A=100㎡ ・大型土のう工1式 ・アンカー工(L型側溝固定) 1式 ・水替工等 1式
指摘事項	①上厨川谷地線交差点改良工事(請負額 9,345千円)への随意契約であるが諸経費について調整がされていない。 ②誘導員算出根拠が不明。(26人 192,400円)
確認事項	①積算基準より、元工事に直接工事費を合算した諸経費対象額が600万円以下であるため、諸経費は、単独積算した場合と変わらないことを確認した。 ②施工業者及び担当者に確認の結果、及び本体工事の設計書を確認した結果から元工事と一体となった交通誘導員を計上していることを確認した。誘導員数については施工量から全体工期を試算し計算すると同等となる。 ・元工事59人+付帯工事26人=85人 ・全体工期43日×2人/日=86人
判定	交通誘導員について、他工事の実績を踏まえた試算と大きな差はなく、当初設計に計上されており設計変更もないことから、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 14

施行年度 : 平成15年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 上厨川谷地頭線(赤袋地区)防護柵改修工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	1,208 千円	1,208 千円	0
請負業者名	(株)鈴正		

工事概要	都市計画道路本線取り付け道路において隣接民地との間の防護柵や排水溝、摺り付け工事等を行ったもの。 ・フェンス工 1式 ・取り付け階段工1式 ・プレキャストU型側溝 L=16m ・物置、石油タンク移設各1基
指摘事項	①ネットフェンス工(門扉、基礎ブロック、門扉含む) 1式 300,782円の内訳資料が不明。 ②取り付け階段工1式73,600円の内訳資料が不明。
確認事項	①ネットフェンス施工延長は出来形写真より約20mの施工を確認した。 メッシュフェンス設置 C1=4,804円×19m=91,276円 材料費 C2=10,100円×19m=191,900円(フェンス) C3=54,600円×1m=54,600円(門扉) ΣC=337,776円 ②階段工についても同じく出来形図等から内容を確認した。 コンクリート人力打設 C1=1.5m ³ ×24,550円=36,825円 型枠C2=3.71m ² ×4,834円=17,934円 基礎工等C3=20,040円 ΣC=74,799円
判 定	数量等の内訳が確認ができたことから、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 15

施行年度 : 平成15年度

担当課名 : 道路建設課

工 事 名 : 上厨川谷地頭線(赤袋地区)防護柵撤去工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請 負 額	735 千円	1,256 千円	521

請負業者名 : 協積産業(株)

工事概要	<p>本工事は都市計画道路の拡幅歩道部を別途工事で先行実施し、既存歩道部のガードパイプを撤去し歩道を切り替え施工したものである。</p> <p>・ガードパイプ撤去 L=81m ・アスファルト舗装工 A=100㎡</p> <p>・区画線工(白 W=15cm) 実線245m 破線165m ・ガードレール設置1式</p>
指摘事項	<p>①ガードパイプ撤去工の単価根拠不明。(施工延長81m 194,643円 設計単価2,403円/m)</p> <p>②ガードレール設置工(置基礎タイプ)の単価根拠不明。(1式40,600円)</p>
確認事項	<p>①設計単価はガードパイプ撤去のほか支柱切断や舗装復旧を含む単価であり、再見積の結果2,414円/mであることから妥当と判断した。</p> <p>②ガードレール置き基礎タイプ設置は、図面から5mの施工である。類似単価(Co建込材工共)では、10,600円/mで、5mでは53,000円となることから妥当と判断した。</p>
判 定	再見積および類似単価から妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 16

施行年度 : 平成15年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 市道稲荷町谷地頭線道路改築その2工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額 :	19,845 千円	22,740 千円	2,895 千円

請負業者名 : 盛舗建設(有)

工事概要	<p>当該工事は、市道稲荷町谷地頭線の改築工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=106m ・道路土工 N=1式(掘削1300m³ほか) ・舗装工 A=1,630m² ・縁石工 L=196.2m ・擁壁工 L=18m
指摘事項	①設計内容(L型擁壁8m、逆L擁壁10m)が図面に反映されていない。
確認事項	<p>①図面に反映されていないが、数量計算書、設計変更対照表に記載されており、数量が確認できる。</p> <p>また、工事検査室による工事検査調書附表にも上記工種が記載されており、現場においても確認した旨が記載されている。</p>
判 定	上記の確認により、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 17

施行年度 : 平成15年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 外山川自転車歩行者専用道地下横断歩道新設工事関連移植等工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	1,785 千円	1,785 千円	0 千円

請負業者名 : (有)伊忠園

工事概要	<p>当該工事は、地下横断歩道新設工事に支障となる植栽の移植や防護柵の撤去・新設工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中低木移植N=32株 ・高木移植N=10本 ・中低木植栽N=11株 ・高木植栽N=10本 ・庭園組替え工N=1式 ・道路施設撤去工(防護柵撤去35m等) ・立入防止柵L=7m 										
指摘事項	<p>①1式単価(庭園組替え工)に関する資料が無かった。数量計算書なし。</p> <p>庭園組替え工の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>土木一般世話人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>造園工</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン25t吊</td> <td>7.4時間</td> </tr> <tr> <td>バックホウ0.28m³</td> <td>19時間</td> </tr> </table>	土木一般世話人	5人	造園工	15人	普通作業員	10人	トラッククレーン25t吊	7.4時間	バックホウ0.28m ³	19時間
土木一般世話人	5人										
造園工	15人										
普通作業員	10人										
トラッククレーン25t吊	7.4時間										
バックホウ0.28m ³	19時間										
確認事項	<p>①当時の担当者への聞き取り及び設計書図書、現況写真で確認すると、地下道工事の作業ヤード確保のため巨大な庭石や灯籠、庭木の組替えが工事である。</p> <p>また、単価(歩掛)は造園業者からの見積りであるが、見積書はなかった。作業は、5日間((世話人1、造園工3人、作業員2人)/日)程度と考えられる。</p> <p>他の造園業者から見積り単価(歩掛)を再度確認した結果、(世話人1人、造園工4人、作業員2人)/日×5日との回答を得た。</p>										
判定	再見積の結果から妥当性を確認した。										

設計書確認調書

番 号 : 18

施行年度 : 平成14年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 街路用地整備その1工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	315 千円	315 千円	0 千円

請負業者名 : 協積産業(株)

工事概要	当該工事は、開運橋飯岡線の供用開始に伴う道路案内標識の補修(標示板の貼り付け)工事である。 ・標示板補修 1枚(1880*1860)
指摘事項	①標識補修単価に関する資料が無かった。 43,000円/㎡
確認事項	①案内標識(機・労・材含む)の新品価格と比較した。 面積 $1.88 \times 1.86 = 3.49\text{㎡} (> 2\text{㎡})$ 市場単価(カプセルレンズ 2㎡以上) = 69,400円/㎡ > 43,000円/㎡ (差額26,400円) 新品価格の6割程度の価格である。
判定	類似単価と比較し、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 19

施行年度 : 平成14年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 街路用地整備その3工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	105千円	105千円	0千円

請負業者名 : 協積産業(株)

工事概要	<p>当該工事は、盛岡駅前広場内の誘導ブロック、歩車道境界ブロック、歩道舗装等の整備である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道舗装工 A=18㎡ ・歩車道境界ブロックL=17m ・誘導ブロックA=6.5㎡ ・誘導標示A=2.7㎡ <p>外</p>										
指摘事項	<p>①単価に関する資料が無かった。 直接工事費 1式 62,000円</p>										
確認事項	<p>①図面に明示してある数量より試算してみた。</p> <table border="0"> <tr> <td>歩道舗装</td> <td>18㎡*1,248円/㎡=22,464円</td> </tr> <tr> <td>歩車道誘導ブロック設置</td> <td>17m*1,378円/m=23,426円</td> </tr> <tr> <td>誘導ブロック設置</td> <td>6.5㎡*7,165円/㎡=46,572円</td> </tr> <tr> <td>誘導標示</td> <td>(2.7㎡)30枚*2,230円/枚=66,900円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計 159,362円(試算直工)</td> </tr> </table>	歩道舗装	18㎡*1,248円/㎡=22,464円	歩車道誘導ブロック設置	17m*1,378円/m=23,426円	誘導ブロック設置	6.5㎡*7,165円/㎡=46,572円	誘導標示	(2.7㎡)30枚*2,230円/枚=66,900円		計 159,362円(試算直工)
歩道舗装	18㎡*1,248円/㎡=22,464円										
歩車道誘導ブロック設置	17m*1,378円/m=23,426円										
誘導ブロック設置	6.5㎡*7,165円/㎡=46,572円										
誘導標示	(2.7㎡)30枚*2,230円/枚=66,900円										
	計 159,362円(試算直工)										
判定	上記設計書の内容の再積算結果から、妥当性を確認した。										

設計書確認調書

番 号 : 20

施行年度 : 平成14年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 開運橋飯岡線(盛岡駅構内)排水管設置その2工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	1,260 千円	1,260 千円	0 千円

請負業者名 : 川田工業(株)仙台営業所

工事概要	<p>当該工事は橋梁部の排水管を製作・加工し橋脚に沿って設置する工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水管製作 V=0.384t ・排水管設置 L=14.6m 												
指摘事項	①排水管製作にかかる製作工数(11.5人/t)に関する資料が無かった。												
確認事項	<p>①製作工数は、類似の工場製作の対象となる伸縮継手、高欄、検査路の標準工数とほぼ同じである。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>設計</td> <td>製作費</td> <td>11.5人/t</td> </tr> <tr> <td>H24歩掛</td> <td>伸縮継手</td> <td>11.2~12.2人/t</td> </tr> <tr> <td></td> <td>高欄</td> <td>8.0~11.1人/t</td> </tr> <tr> <td></td> <td>検査路</td> <td>9.6~11.3人/t</td> </tr> </tbody> </table>	設計	製作費	11.5人/t	H24歩掛	伸縮継手	11.2~12.2人/t		高欄	8.0~11.1人/t		検査路	9.6~11.3人/t
設計	製作費	11.5人/t											
H24歩掛	伸縮継手	11.2~12.2人/t											
	高欄	8.0~11.1人/t											
	検査路	9.6~11.3人/t											
判定	類似工種と比較し、妥当性を確認した。												

設計書確認調書

番 号 : 21

施行年度 : 平成14年度

担当課名 : 道路建設課

工 事 名 : 開運橋飯岡線(盛岡駅構内)道路案内標識設置付帯工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請 負 額	1,050 千円	1,050 千円	0 千円

請負業者名 : (株)上の島

工事概要	当該工事は小型案内標識5枚を設置する工事である。															
指摘事項	①案内標識の見積り単価に関する資料が無かった。															
確認事項	<p>①土木コスト情報、土木施工単価と比較した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設計</th> <th>H24市場単価参考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・1400*700</td> <td>143,000円/枚</td> <td>134,010円/枚</td> </tr> <tr> <td>・1200*500</td> <td>95,000円/枚</td> <td>85,750円/枚</td> </tr> <tr> <td>・1100*500</td> <td>88,400円/枚</td> <td>79,400円/枚</td> </tr> <tr> <td>・950*650</td> <td>97,300円/枚</td> <td>88,270円/枚</td> </tr> </tbody> </table>		設計	H24市場単価参考	・1400*700	143,000円/枚	134,010円/枚	・1200*500	95,000円/枚	85,750円/枚	・1100*500	88,400円/枚	79,400円/枚	・950*650	97,300円/枚	88,270円/枚
	設計	H24市場単価参考														
・1400*700	143,000円/枚	134,010円/枚														
・1200*500	95,000円/枚	85,750円/枚														
・1100*500	88,400円/枚	79,400円/枚														
・950*650	97,300円/枚	88,270円/枚														
判 定	土木コスト情報、土木施工単価と比較し、妥当性を確認した。															

設計書確認調書

番 号 : 22

施行年度 : 平成14年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 開運橋飯岡線(盛岡駅構内)区画線設置その2工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	19,320 千円	19,320 千円	0 千円

請負業者名 : 協積産業(株)

工事概要	当該工事は、区画線設置L=2221m、区画線消去A=370m ² 、標識板設置N=4枚外である。
指摘事項	①区画線消去の単価に関する資料が無かった。 区画線工 消去[手間]【区画線消去(仕上げ含む)】 A=370m ² 9,000円/m ² 計3,330,000 円
確認事項	①区画線施工業者から同様の仕様による見積りの結果、9,000円/m ² であった。
判 定	再見積りの結果同額であり、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 23

施行年度 : 13年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 開運橋飯岡線地下横断歩道上屋工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	99,643 千円	99,643 千円	0 千円

請負業者名 : 大蔵建設(株)

工事概要	<p>不來方橋駅側交差点の地下道出入り口の上屋設置工事である。 斜路付き階段部鋼製上屋材工共(ケミカルアンカー含む) 4箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Aブロック L=14.55m W=3.41 H=2.62~1.13 ・Bブロック L=16.59m W=3.41 H=2.62~1.13 ・Cブロック L=13.36m W=3.41 H=2.62~1.13 ・Dブロック L=16.79m W=3.41 H=2.62~1.13 										
指摘事項	<p>①建築一式工事で上屋4箇所分の材工単価計95,491,867円について見積と思われるが、資料が添付されていない。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>・Aブロック</td> <td>24,058,064円</td> </tr> <tr> <td>・Bブロック</td> <td>24,343,192円</td> </tr> <tr> <td>・Cブロック</td> <td>22,367,588円</td> </tr> <tr> <td>・Dブロック</td> <td>24,722,483円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>95,491,867円</td> </tr> </tbody> </table>	・Aブロック	24,058,064円	・Bブロック	24,343,192円	・Cブロック	22,367,588円	・Dブロック	24,722,483円	合計	95,491,867円
・Aブロック	24,058,064円										
・Bブロック	24,343,192円										
・Cブロック	22,367,588円										
・Dブロック	24,722,483円										
合計	95,491,867円										
確認事項	<p>①当時の担当者から確認した結果、図面及び仕様に基づく見積りによる積算であることを確認した。</p> <p>H12年度に施工した太田地区横断地下道と比較するとm³あたりの単価が近似しており、駅前地区であり景観等にも配慮したことも考えると、妥当と考えられる。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>開運橋飯岡線地下道上屋</td> <td>約438空m³</td> <td>95,491,867円</td> <td>217,572円/空m³</td> </tr> <tr> <td>平成12年度太田地区横断地下道上屋</td> <td>約387空m³</td> <td>76,286,600円</td> <td>196,814円/空m³</td> </tr> </tbody> </table>	開運橋飯岡線地下道上屋	約438空m ³	95,491,867円	217,572円/空m ³	平成12年度太田地区横断地下道上屋	約387空m ³	76,286,600円	196,814円/空m ³		
開運橋飯岡線地下道上屋	約438空m ³	95,491,867円	217,572円/空m ³								
平成12年度太田地区横断地下道上屋	約387空m ³	76,286,600円	196,814円/空m ³								
判定	類似工事と比較して妥当性を確認した。										

設計書確認調書

番 号 : 24

施行年度 : 13年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 開運橋飯岡線電線共同溝その3付帯工事

	当初契約額	最終契約額	増額
請負額	8,715 千円	9,673 千円	958 円

請負業者名 : 日本コムシス(株)

工事概要	不來方橋駅側の歩道への電線共同溝設置工事 電線共同溝引き込み管路設置工 L= 300m ・埋設管路(φ50mm~φ100mm) L= 1002.6m ・ハンドホール設置工 1基 ・プルボックス工 6基 ・舗装復旧工 21㎡
指摘事項	管路の埋め戻しに使用する中埋砂が変更で100m ³ に増工されているが、その根拠となる資料が添付されていなかった。 当初 40㎡ 変更 100㎡
確認事項	①施工延長は、260mから300mに変更されていた。 ②一方、管路断面図を再度確認し、基準書に基づき再計算を行なった結果、電線管路の断面の平均中埋砂量は、0.46㎡/mとなり、変更後の延長300mで計算すると中埋砂は134㎡となった。
判定	基準書の考え方に基づき再計算の結果、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 25

施行年度 : 13年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 開運橋飯岡線歩道舗装工事

	当初契約額	最終契約額	増減額
請負額	45,360 千円	44,333 千円	-1,027 千円

請負業者名 : 岩手建工(株)

工事概要	<p>開運橋飯岡線外路線の歩道舗装工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイル舗装工(陶板300×300,100×100) ・ブロック舗装工(インターロッキングブロックt=6cm) <p style="text-align: right;">A=3,161m² A=75m²</p>
指摘事項	①変更で増工している外装陶板タイル工(100×100)(22,500円/m ² 101m ² 総額2,272千円)について単価の根拠が添付されていなかった。
確認事項	<p>①他の工事において類似の単価を確認したところ,300×600の外装タイルの材工共の単価が21,400円/m²であることを確認した。</p> <p>また,当該工事におけるタイルの形状は,類似工事と比較して小さいことから,施工手間は割り高となると考えられ,単価は妥当と考える。</p>
判定	類似工事と比較して妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 26

施行年度 : 13年度

担当課名 : 道路建設課

工 事 名 : 開運橋飯岡線地下横断歩道内装等付帯工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	12,390 千円	12,390 千円	0 円

請負業者名 : 高光建設(株)

工事概要	開運橋飯岡線不來方橋交差点の地下道の内装工事 <ul style="list-style-type: none"> ・地下横断歩道内装工事 1式 ・地下横断歩道監視設備工(監視カメラ) 8台 ・地下横断歩道視覚障害者用放送設備工(スピーカー) 12台
指摘事項	①案内絵タイル875,500円/m2の単価資料が添付されていない。 ②監視設備工(カメラ8台)3,289千円の単価資料が添付されていない。410千円/台 ③報送設備工(スピーカー12基)2,734千円の単価資料が添付されていない。227千円/台
確認事項	類似工事により確認を行った。 ①H15市道中ノ橋下ノ橋線整備工事の絵タイル単価は,1,110千円/m2 だった。(市街地整備課) ②H24厨川駅地下自由通路の監視設備工(カメラ10台)4,598千円であった。459千円/台 ③H24厨川駅地下自由通路の警報装置(スピーカー4台)が1,713千円であった。428千円/台
判 定	他の類似工事と比較しても大きく上回っていないことから,概ね妥当な積算と考えられる。また,変更契約もされていないことから妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 27

施行年度 : 13年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 開運橋飯岡線(盛岡駅構内)融雪工その2付帯その3工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額 :	410 千円	410 千円	0 円

請負業者名 : 新興電気株

工事概要	開運橋飯岡線歩道融雪電気設備の配線工事 ・作業土工 1式 ・接地設置工(アース) 5極
指摘事項	①接地設置工の1式(高圧A種3極, 高圧B種1極, 低圧D種1極)計184, 100円が計上されているが,内訳根拠資料が添付されていない。
確認事項	①H24上堂二丁目青山四丁目線道路融雪設備工事では, 高圧接地工(A種)63, 240円/極, B種60,470円/極, 圧接地工D種10, 425円/極であった。 これに基づいて算定すると 63,240円/極×3=189,720円 60,470円/極×1= 60,470円 <u>10,425円/極×1= 10,425円</u> 計 260,615円
判 定	類似工事と比較して妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 28

施行年度 : 22年度

担当課名 : 河川課

工 事 名 : 湯沢19地割地内支障木伐採(緊急)工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	129 千円	129 千円	0 円

請負業者名 : 緑化産業(有)

工事概要	樹木伐採工事。 高木伐採 幹周り60~89cm 1本 処分費 500kg
指摘事項	樹木伐採の歩掛根拠について資料がなかった。 <設計書> 高木伐採 幹周り60~89(10本あたり) 造園工 17.1人 普通作業員 17.1人 トラック運転 2.4台
確認事項	歩掛は参考図書(公園・緑地の維持管理と積算)からの引用であることを確認。
判 定	参考図書からの引用であり, 妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 29

施行年度 : 22年度

担当課名 : 河川課

工事名 : 上米内字米内沢地内支障木伐採(緊急)工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	157 千円	157 千円	0 円

請負業者名 : (有)緑豊造園

工事概要	<p>倒木伐採及び水路堆積物撤去処分。 高木伐採 幹周り 60~89cm 2本 切詰収集 1式 堆積物撤去 6m³ 処分費 1式</p>
指摘事項	<p>数量(処分量)に関する資料がなかった。 <設計書> 処分費 1式 40,000円</p>
確認事項	<p>業者聞取りにより高木は自社処分とのことから完成写真を基に処分量を試算したところ次の結果である。(添付資料参照) ①高木処分 1,400kg × 2本 = 2,800kg ②堆積物処分 460kg + 810kg = 1,270kg (盛岡市クリーンセンター伝票) 合計 ①+② = 2,800 + 1,270 = 4,070kg</p> <p>盛岡市クリーンセンターの処分量は10円/kgであり、今回処分量4,070kgでは10 × 4,070円 = 40,700円となることより、設計書に計上されている処分量40,000円は妥当である。</p>
判定	<p>完成写真等を基とした再積算結果から、妥当性を確認した。</p>

設計書確認調書

番 号 : 30

施行年度 : 22年度

担当課名 : 河川課

工 事 名 : 大館町地内支障木伐採(緊急)工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請 負 額 :	399 千円	399 千円	0 円

請負業者名 : (有)緑豊造園

工事概要	樹木伐採工事。 伐採工 幹周り60～89cm 2本 伐採工 幹周り90～119cm 1本 処分費 1,000kg
指摘事項	樹木伐採の歩掛根拠について資料がなかった。 <設計書> 高木伐採(10本あたり) 幹周り60～89cm 幹周り90～119cm 造園工 17.1人 28.5人 普通作業員 17.1人 28.5人 トラック運転 2.4台 3.8台
確認事項	歩掛は参考図書(公園・緑地の維持管理と積算)からの引用であることを確認。
判 定	歩掛りは、参考図書からの引用であり、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 31

施行年度 : 平成19年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 盛岡駅青山線函渠工工事

	当初請負額	最終請負額	変更額
請負額	65,835 千円	68,201 千円	2,366 千円

請負業者名 : 東鉄工業(株)

工事概要	街路事業による国道46号アンダーパス部の内装・照明器具設置他工事 <ul style="list-style-type: none"> ・地覆工(国道46号横断部) 1式 ・防護柵設置工 32.8m ・内装工(ホーローパネル複合板t=1.6) 328㎡ ・照明器具設置 6基 ・仮設構造物撤去 1式
指摘事項	内装工及び照明器具の単価に関する資料が添付されていなかった。 1 内装工(天井パネル) @21,232円/㎡ 2 照明器具 @162,000円/基
確認事項	類似工事との比較から妥当と考えられる。 内装工(業者見積H24単価) @22,000円/㎡ > 21,232円/㎡ H25.1建設物価 天井取付形 187,000円/基 > 162,000円/基
判定	類似単価と比較して、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 32

施行年度 : 平成17年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 街路用地整備その2工事

	当初請負額	最終請負額	変更額
請負額	1,092 千円	1,092 千円	0 千円

請負業者名 : 協積産業(株)

工事概要	街路事業による取付市道の交差部分について、市有地と民有地の交換をした箇所の舗装工事(視距改良) ・縁石工 歩車道境界ブロック L=10.8m 地先境界ブロック L=4.8m ・不陸整正 A=30m ² ・As舗装 A=30m ²
指摘事項	排水構造物工の雑工(43,500円)の内容に関する資料が無かった。
確認事項	警察との協議により交通標識を3基新設した工事であることが確認された。 建設物価より 規制・指示標識6,880円/枚, ポール4,850円/本, 基礎1,600円/個 合計 13,330円/基(材料のみ) 設置手間 2,760円/基 合計 13,330+2,760=16,090円/基 × 3基 =48,270円 > 43,500円
判定	再積算の結果から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 33

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工 事 名 : 街路用地整備その2工事

	当初請負額	最終請負額	変更額
請 負 額	556 千円	571 千円	15 千円
請負業者名	協積産業(株)		

工事概要	街路事業により取付市道との交差点部において市有地と民有地を交換するにあたり、交換後の市有地に残る看板を移設する工事(補償工事) ・標識移設工 1基 ・ポールコーン設置工 1本
指摘事項	標識移設工の単価(214,300円)に関する資料が無かった。
確認事項	当時の担当者に確認したところ、標識移設工は見積によるものであることを確認した。標識移設工を積上げ積算すると180,000円となりその差が30,000円であるが、現場の状況等もあつたことを考慮し適正である。
判 定	再積算結果から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 34

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 上厨川谷地頭線(赤裳地区)舗装工事

	当初請負額	最終請負額	変更額
請負額	1,102 千円	1,102 千円	0 千円

請負業者名 : 三陸土建(株)

工事概要	街路事業による舗装打換工事(夜間工事) ・舗装打換工 117㎡
指摘事項	事業損失防止施設費(126,000円)の内容が分からなかった。
確認事項	当時の担当者へ確認したところ、事業損失防止施設費は沿道の住民から本体工事により壁の一部が壊れたとの苦情を受け、業者3社から見積もり徴収の上、当該工事に含め補修を実施したことを確認した。
判定	工事内容の確認結果から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 35

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 上厨川谷地頭線(赤裳地区)街路築造及び赤裳排水区面整備その1工事

	当初請負額	最終請負額	変更額
請負額	39,434 千円	46,431 千円	6,997 千円

請負業者名 : 三陸土建(株)

工事概要	街路事業による道路改良工事(道路建設課)の他、雨水管渠整備(都市河川課)、マンホール高さ調整(下水道施設管理課)の3課合併工事 <ul style="list-style-type: none"> ・自由勾配側溝(300*300*2000) L=152m ・As舗装工 A=2,240m² ・縁石工 歩車道境界ブロック L=205m, 地先境界ブロック L=132m ・区画線工 1式
指摘事項	①残土運搬距離14km以上の根拠が不明 ②家屋調査(190,000円)の内容、物件補償(1,428,000円)の内容の資料が無い。
確認事項	①残土処理は、当初設計において前年度工事で変更した単価(14km以上)を採用しており業者に確認の結果、当時の残土捨て場は、滝沢一本木で、現場との距離が約15kmで設計は妥当あり、前年度工事と同じ距離で業者の証言とも一致する。 ②家屋調査、物件補償については、当時の担当者と係長から別々に聞き取りを行った結果、「家屋調査は、現場隣接家屋から工事の震動による被害を受けたとの苦情(4~5軒)があり、その調査を行ったもの。物件補償は、工事の震動で被害を受けた家屋の補修(4~5軒)を数社の見積を徴収し行ったものである。」との内容が一致する証言を得た。 また、当該路線の前年度工事においても、震動による苦情があり先行して一部区間の路床置換え工事を実施した旨の記載が設計書にある。
判 定	上記から、内容が確認されたことから妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 36

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 盛岡駅南大橋線ガス管切替工事

	当初請負額	最終請負額	変更額
請負額	735 千円	735 千円	0 千円

請負業者名 : 盛岡ガス工業(株)

工事概要	街路事業による国保会館所有のガス引込み管を道路盛土に伴い新しいガス管に切り替えする補償工事 ・ガス管布設 L=34.3m
指摘事項	見積単価14,200円/mの資料が添付されていなかった。 埋設管φ75 (直工)L=34.3m × @14,200 = 487,060円(材, 工, 土工含む)
確認事項	類似工事において, 18,601円/mであり, 妥当である。 《類似補償工事》 直工 939,346円 ÷ 50.5m = 18,601円/m
判定	類似工事と比較して, 妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 37

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 盛岡駅南大橋線街路築造付帯その2工事

	当初請負額	最終請負額	変更額
請 負 額	966 千円	966 千円	0 千円

請負業者名 : 中亀建設(株)

工事概要	本線盛土に伴い沿線宅地と段差が生じるため、その擦り付けの際に宅地内にある構造物を移設し機能を補償するための工事 ・小型構造物移設工(公示板, 車庫, オイルタンク) 3箇所 ・植栽移設工 1式 ・As舗装工 A=100㎡
指摘事項	見積単価の資料が添付されていなかった。 小構造物移設(オイルタンク) オイルタンク 61,000円, 取付費 15,000円
確認事項	再積算結果と比較し確認した。 オイルタンク(見積) 69,300円 取付費 普通作業員 11,800円 × 2人 = 23,600円
判 定	再積算の結果から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 38

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 盛岡駅南大橋線建物設備工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	998 千円	998 千円	0 千円

請負業者名 : 中亀建設(株)

工事概要	<ul style="list-style-type: none"> ・計画道路取付枝線道路築造に係る住宅玄関改修工事(補償工事) ・玄関一部解体撤去, 玄関引戸新設(1700*1800), 窓新設2カ所等
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ①数量の根拠が確認できない。 ・外壁断熱材 設計64.5m² ・木化粧複合フローリング 設計8m² ・上り框 設計4.5m ②単価は見積りと思われるが根拠が確認できない。 ・外壁断熱材 600円/m² ・木化粧複合フローリング 5,800円/m²
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ①図面から数量を再計算 ・外壁断熱材 設計64.5m²→再計算65m² ・木化粧複合フローリング 設計8m²→再計算8m² ・上り框 設計4.5m→再計算5m ②物価版等で単価を確認 ・外壁断熱材 600円/m²→600円/m²(グラスウール系) ・木化粧複合フローリング 5,800円/m²→6,090円/m²(厚15) <p>また、建築関連補償工事であることから建築指導課に確認を依頼し適正な単価であることを確認。</p>
判定	完成図面等を基にした再積算の結果から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 39

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 盛岡駅南大橋線電線移設工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	988 千円	988 千円	0 千円

請負業者名 : (株)ユアテック岩手支社

工事概要	<ul style="list-style-type: none"> ・電線地中化に伴う隣接建物(鉄筋CO造)への屋内電気配管の補償工事 ・電力高圧ケーブル移設 L=75m ・電力ケーブル移設 L=55m 等
指摘事項	①電気関係の単価の根拠資料がない <ul style="list-style-type: none"> ・高圧ケーブル 1,474円/m ・ケーブル 130円/m ・6KV端末処理 15,855円/組
確認事項	①H24土木積算システム登録電気工事類似単価について確認の結果, 妥当である。 <ul style="list-style-type: none"> ・高圧ケーブル 1,474円/m→1,410円/m(参考:施工延長75m 差額4,800円) ・ケーブル 130円/m→138円/m ・6KV端末処理 15,855円/組→16,920円/組
判定	県単価と比較して, 妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 40

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 盛岡駅南大橋線電柱移設工事(繰越明許費)

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額 :	1,176 千円	1,176 千円	0 千円

請負業者名 : (株)ユアテック岩手支社

工事概要	<ul style="list-style-type: none"> ・電線地中化に伴う隣接建物(鉄筋CO造)への引込柱及び関連電気設備の補償工事 ・引込柱設置1本, 既設柱撤去1式, 電力高圧機器設置1式
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ①電気関係の単価の根拠資料がない ・支線取付 9,430円 ・コンクリート柱 H=12m 35,950円
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ①H24土木積算システム電気工事類似単価について確認の結果、妥当である。 ・支線取付 9,430円→11,620円 ・コンクリート柱 H=12m 35,950円→46,100円
判定	県単価と比較して、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番号 : 41

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 盛岡駅南大橋線接地移設工事(繰越明許費)

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	1,208 千円	1,208 千円	0 千円

請負業者名 : (株)ユアテック岩手支社

工事概要	<ul style="list-style-type: none"> ・電線地中化に伴う隣接建物(鉄筋CO造)関連電気設備の設置移設補償工事 ・ステップアース設置16本 ・ボーリング掘削21.7m ・充填剤注入外1式
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ①電気関係の単価の根拠資料がない ・ステップアース 3,800円/本 ・リード端子 2,995円/本
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ①H24土木積算システム電気工事類似単価について確認の結果、妥当である。 ・ステップアース 3,800円→3,880円 ・リード端子 2,995円/本→2,210円/本(設置1本 差額785円)
判定	県単価と比較して、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 42

施行年度 : 平成16年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 盛岡駅南大橋線信号機移設工事(繰越明許費)

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	262 千円	262 千円	0 千円

請負業者名 : 岩手電工(株)

工事概要	<ul style="list-style-type: none"> ・盛岡駅南大橋線の不来方橋東側交差点暫定供用に係る信号機の仮移設工事 ・交通信号機仮移設(歩車各1灯), ケーブル配線1式, 調整1式
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ①信号移設関係の単価の根拠資料がない ・ケーブル引留金具 5,100円 ・制御ケーブル SVV-SSD 1,405円/m ・歩行者用灯器取付 10,800円/灯 ・灯器用立下管 2,500円/本
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ①類似単価(H23梨木町上米内線)について確認の結果、妥当である。 ・ケーブル引留金具 5,900円 ・制御ケーブル SVV-SSD 1,512円/m ・歩行者用灯器取付 15,600円/灯 ・灯器用立下管 2,500円/本
判定	類似工事と比較し, 妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 43

施行年度 : 平成14~15年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 上厨川谷地頭線(赤雲地区)歩道舗装工事・線越

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	22,050 千円	22,050 千円	0 千円

請負業者名 : 日本舗道(株)岩手支店

工事概要	都市計画道路の歩道舗装工事である。(排水構造物等設置含む) <ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=218m ・歩道舗装工 A=450㎡ ・排水構造物工 L=252m ・転落防止柵工 L=29m ・歩車道境界ブロック工 L=216m ・地先ブロック工 L=216m ・プレキャストL型擁壁 L=38.5m ・構造物取り壊し工 1式 等
指摘事項	①構造物取り壊し運搬処理の単価根拠, 内容等が不明 <ul style="list-style-type: none"> ・構造物取り壊し 12,230円/㎡
確認事項	①現況図から旧道路と宅地にかなり高低差があり各戸が出入口のためコンクリート構造物を設置していたため, 拡幅工事時に存置されたこれら構造物基礎等が地中にあったことから撤去したものであることを確認。H24土木積算システムで確認の結果ほぼ同等の単価である。 <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート構造物取壊(複合単価) 12,319円/㎡ ※16,210円/m ³ (構造物取壊土木積算単価)×0.76m ³ /㎡(1m当基礎Co量)=12,319円/㎡
判定	再積算の結果から, 妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 44

施行年度 : 平成15年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 上厨川谷地頭線(赤袋地区)防護柵設置工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	1,260 千円	1,260 千円	0 千円

請負業者名 : (株)鈴正

工事概要	<p>本工事は都市計画道路取り付け道路施工に伴う隣接民地境界への防護柵設置や既存下水施設(汚水柵等)の移設補償工事である</p> <p>・メッシュフェンス付き階段 1式 ・汚水柵移設2カ所 ・ガスポンペ, 石油タンク移設 1式</p>
指摘事項	<p>①メッシュフェンス1式材工共直工164千円であるが根拠不明。</p> <p>②ガスポンペ, 石油タンク移設工事の妥当性が不明。</p>
確認事項	<p>①メッシュフェンス設置費は図面より ・7.6m×4,804円/m(設置費:土木積算)+門扉材料53,900円+フェンス6.6m×7,030円/m+基礎ブロック7個×650円=141千円である。なお, 施工写真を確認の結果施工スパンが標準と違うため割高になっていることを確認。</p> <p>②ガスポンペ, 石油タンク移設は施工写真を確認の結果, 取り付け道路施工に伴い設置高さの変更が必要であり実際に施工されていることを確認。</p>
判定	県単価等と比較し, 妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 45

施行年度 : 平成15年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 上厨川谷地頭線(赤裳地区)街路築造工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	64,050 千円	78,102 千円	14,052 千円

請負業者名 : 三陸土建(株)

工事概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 296m W=16.0~17.0m ・排水構造物工 L=505m ・プレキャストL型擁壁工(H=1.25~1.50) L=31m ・重力式擁壁 L=15.6m ・落石防護柵工 L=39m 構造物撤去 1式 ・AS舗装工 A=3,830㎡ ・歩車道境界ブロックL=292m
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ①交通誘導員の算出根拠添付無し。(N=410人) ②残土処分運搬距離が2種類計上されている。(L=5.0km以下, 11km~19.5km) ③下層路盤等舗装の変更後数量の根拠(A=3,600㎡)が不明。
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ①施工業者及び当時の担当職員から実作業人数での変更であることを確認した。また、誘導員数については施工量から工期を試算し計算すると同等となる。(138日×3人/日)=414人>410人 ②施工業者及び当時の担当職員から市街地の工事であり近隣土捨場の確保が困難であったことから処分地を変更したことを確認。図面で距離を確認するとL=12kmであり実績ベースでの変更。 ③下層路盤等舗装工の増(当初3,000㎡→変更3,600㎡)については工事区域に隣接する既存道路の状況が悪く沿線住民から苦情が相次いだことによる置換工等の増工であることを設計図書により確認。(A=延長160m×車道半断面4.0m=640㎡)
判定	上記の確認結果から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 46

施行年度 : 平成15年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 梨木町上米内線道路築造その2工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	16,065 千円	19,007 千円	2,942 千円

請負業者名 : (株)千田組

工事概要	<ul style="list-style-type: none"> ・構造物撤去工N=1式 ・函渠工L=16.8m ・舗装工A=10m²
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒートポンプ室(函渠工)基礎工の変更内容が図面に記載されてない。
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ・数量計算書を確認した結果、設計書に計上されている函渠工の基礎形状を基礎砕石(RC-40,t=30cm)から基礎コンクリート(t=5cm)、基礎砕石(RC-80、t=50cm)に変更したものと確認できた。 ・当時の担当者に確認した結果、ボックス基礎部が軟弱な土質だったため、50cm程度掘り下げたところに良質な土質が出たことから、その位置まで基礎砕石を厚くしたとのこと。 ・近接箇所のボーリングデータによると当初ボックス基礎部(H-1.95m)のN値は4、置換え箇所(H-2.5m)のN値は7であり、基礎を厚くしたことが分かる。
判 定	数量計算書や近接地のボーリングデータより変更内容について確認できたことから、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 47

施行年度 : 平成15年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 梨木町上米内線道路築造付帯工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	1,260 千円	1,260 千円	0 千円

請負業者名 : (株)NIPPOコーポレーション

工事概要	<p>当該工事は、梨木町上米内線道路改築工事に付帯した支障物の取壊しと一部復旧する工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路面切削工 A=210㎡ ・土間等取壊し(復旧含む) N=1式
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ・土間等取壊し部分の単価資料が無かった。 <p>土間取壊し1式 552,150円</p>
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ・平面図、現況写真から数量を出し、他のタイル工事等により土木積算で試算した結果、A=6.6㎡で500,498円となる。 <p>(内訳) 土間取壊し $v=6.3\text{m}^3 \times 42,007\text{円} = 264,644\text{円}$ (処分費含む)</p> <p>土間コンクリート $v=2.1\text{m}^3 \times 20,650\text{円} = 43,365\text{円}$</p> <p>型枠 A=2.1㎡ $\times 4,834\text{円} = 43,989\text{円}$</p> <p>タイル張 A=6.6㎡ $\times 22,500\text{円} = 148,500\text{円}$ (H17盛岡駅本宮線単価)</p> <p>計 500,498円</p>
判定	類似工事との比較や、再積算の結果から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 48

施行年度 : 平成15年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 明治橋山岸線外1路線道路改築工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額 :	40,950 千円	43,727 千円	2,777 千円

請負業者名 : 東野建設工業(株)

工事概要	<p>当該工事は、明治橋山岸線外1路線の道路改築工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=191m(W=17m) ・舗装工 A=1,790㎡ ・側溝工 L=369m ・区画線 L=778m ・照明灯 N=1基 <p>ほか</p>
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ・変更設計書に記載されている当初数量が、当初設計書の数量と違っていた。
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ・積算書においては、当初数量を使用していることから、変更設計書作成における記載間違いと確認した。
判定	再積算により、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番号 : 49

施行年度 : 平成14年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 上厨川谷地頭線(赤裳地区)歩道舗装付帯工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	1,260 千円	1,260 千円	0 千円

請負業者名 : 日本舗道(株)岩手支店

工事概要	同路線歩道舗装工事の付帯工事 <ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト舗装工 A=59m² ・階段工 N=1式(2箇所) ・汚水柵調整工 N=1式 ・集水柵工 N=1式
指摘事項	・柵に関する資料が無かった。1箇所89,500円
確認事項	・資料が無く、現場の状況も当時とは違っていたことから一般的な集水柵(600*600*600)で積算すると1箇所85,451円であった。
判定	再計算の結果から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 50

施行年度 : 平成14年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 開運橋飯岡線(盛岡駅構内)排水管設置付帯工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額 :	473 千円	473 千円	0 千円

請負業者名 : 川田工業(株)仙台営業所

工事概要	当該工事は、 ϕ 200塩ビ管L=10m、舗装撤去・復旧を実施する工事である。									
指摘事項	・掘削・埋戻数量に関する資料が無かった。 設計 掘削 28m ³ 埋戻 24m ³									
確認事項	・一般的には車道部の埋設管の土かぶりは1.2mであることから、この標準断面で算出すると以下のとおりとなった。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設計</th> <th>再計算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削</td> <td>28m³</td> <td>27.0m³</td> </tr> <tr> <td>埋戻</td> <td>24m³</td> <td>26.7m³</td> </tr> </tbody> </table>		設計	再計算	掘削	28m ³	27.0m ³	埋戻	24m ³	26.7m ³
	設計	再計算								
掘削	28m ³	27.0m ³								
埋戻	24m ³	26.7m ³								
判定	再計算の結果から、妥当性を確認した。									

設計書確認調書

番 号 : 51

施行年度 : 平成14年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 開運橋飯岡線(盛岡駅構内)融雪工その4工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	9,765 千円	9,765 千円	0 千円

請負業者名 : 新興電気(株)

工事概要	当該工事は、橋梁部の排水管ヒーター設置工事である。														
指摘事項	・ヒーターの材料、受電盤や制御盤等の単価は見積りを思われるが、資料がなく適正か判断できない。														
確認事項	<p>・再見積りの結果以下のとおりであった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設 計</th> <th>H14当時単価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヒーター自動制御盤 屋外壁掛型 (設置費・電気工事含む)</td> <td>780,000円/面</td> <td>746,000円/面</td> </tr> <tr> <td>温度センサー 白金測温体</td> <td>25,000円/台</td> <td>25,000円/台</td> </tr> <tr> <td>保温工 350A GW40K-50m/mカラー版金</td> <td>50,020円/m</td> <td>54,120円/m</td> </tr> </tbody> </table>		設 計	H14当時単価	ヒーター自動制御盤 屋外壁掛型 (設置費・電気工事含む)	780,000円/面	746,000円/面	温度センサー 白金測温体	25,000円/台	25,000円/台	保温工 350A GW40K-50m/mカラー版金	50,020円/m	54,120円/m		
	設 計	H14当時単価													
ヒーター自動制御盤 屋外壁掛型 (設置費・電気工事含む)	780,000円/面	746,000円/面													
温度センサー 白金測温体	25,000円/台	25,000円/台													
保温工 350A GW40K-50m/mカラー版金	50,020円/m	54,120円/m													
判 定	再見積の結果から、妥当性を確認した。														

設計書確認調書

番 号 : 52

施行年度 : 平成14年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 梨木町上米内線道路掘削工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	16,275 千円	17,675 千円	1,400 千円

請負業者名 : (株)千田組

工事概要	<p>梨木町上米内線の道路掘削と路床置換えを行う工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・L=140m、W=25m ・掘削 V=6700m³ ・残土 V=7490m³ ・ブロック積 A=63m²
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ・残土量は地山土量とすべきところを土量変化率をかけていた。 <p>設計残土処分量 V=7,488m³ 地山残土処分量 V=6,740m³</p>
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ・数量計算書や理由書等により土量の変更された経過が分かる。 ・当初から同様の考え方で計算している。 ・当時の担当者から聞き取りした結果、会計検査資料のため残土量(7,488m³)を現地測定し、またダンプの伝票にて出来形を確認した。
判 定	設計数量書および出来高により確認され、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 53

施行年度 : 平成14年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 市道大沼線歩道新設工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額 :	6,962 千円	7,629 千円	667 千円

請負業者名 : ベトン工業(有)

工事概要	市道大沼線の歩道新設工事である。 <ul style="list-style-type: none"> ・自由勾配側溝300*400 L=56m ・落蓋式側溝300*30.0 L=61.6m ・集水樹N=2箇所 ・アスファルト舗装工A=407.3㎡ ・移植工 N=1式
指摘事項	①グレーチング600*800(取っ手付 93,250円)の単価資料が無かった。 ②中低木移植1式(75,000円)の単価資料が無かった。
確認事項	① グレーチングについて同仕様による再見積りの結果、118,760円であった。 ② 平面図より支障となる垣根は約17mあり、現場写真から概ね2本/mと判断できることから移植本数は計34本となる。一方、H24市場単価では中低木移植の単価は2,320円/本であり34本で78,880円となりほぼ同額となる。
判 定	再見積りや現場状況から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 54

施行年度 : 平成12～13年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 開運橋飯岡線電線共同溝その3工事

	当初契約額	最終契約額	増額
請負額	38,850 千円	43,609 千円	4,759 千円

請負業者名 : 日本コムシス株式会社

工事概要	不來方橋駅側の歩道への電線共同溝設置工事 電線共同溝引き込み管路設置工 L= 249m ・埋設管路(φ50mm～φ125mm) L= 4, 104m ・プレキャストボックス 1基																				
指摘事項	①変更で電線管路の曲管を追加しているが、その単価について根拠資料が添付されていない。 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>Φ50</td> <td>245m</td> <td>3,271円/m</td> </tr> <tr> <td>φ75</td> <td>504m</td> <td>5,286円/m</td> </tr> <tr> <td>φ100</td> <td>117m</td> <td>6,968円/m</td> </tr> <tr> <td>φ125</td> <td>452m</td> <td>7,294円/m</td> </tr> </tbody> </table>			Φ50	245m	3,271円/m	φ75	504m	5,286円/m	φ100	117m	6,968円/m	φ125	452m	7,294円/m						
Φ50	245m	3,271円/m																			
φ75	504m	5,286円/m																			
φ100	117m	6,968円/m																			
φ125	452m	7,294円/m																			
確認事項	①金額には影響しない。 ②関係資料が無いことから詳細は不明であったが、平成23年度の類似工事の曲管単価と比較した。変更増分の曲管管路φ50～φ125の施工単価を比較した。施工条件、管材の仕様が異なるものもあり、施工単価を比較すると多少ばらつきもあつが、総額で概ね一致した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>当該工事</th> <th>H23梨木町電線共同溝工事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Φ50 245m</td> <td>3,271円/m</td> <td>2,760円/m</td> </tr> <tr> <td>φ75 504m</td> <td>5,286円/m</td> <td>4,325円/m</td> </tr> <tr> <td>φ100 117m</td> <td>6,968円/m</td> <td>7,643円/m</td> </tr> <tr> <td>φ125 452m</td> <td>7,294円/m</td> <td>9,186円/m</td> </tr> <tr> <td>総延長(L=1,318m)</td> <td>7,577,683円</td> <td>7,902,303円</td> </tr> </tbody> </table>				当該工事	H23梨木町電線共同溝工事	Φ50 245m	3,271円/m	2,760円/m	φ75 504m	5,286円/m	4,325円/m	φ100 117m	6,968円/m	7,643円/m	φ125 452m	7,294円/m	9,186円/m	総延長(L=1,318m)	7,577,683円	7,902,303円
	当該工事	H23梨木町電線共同溝工事																			
Φ50 245m	3,271円/m	2,760円/m																			
φ75 504m	5,286円/m	4,325円/m																			
φ100 117m	6,968円/m	7,643円/m																			
φ125 452m	7,294円/m	9,186円/m																			
総延長(L=1,318m)	7,577,683円	7,902,303円																			
判定	類似工事と比較して、妥当性を確認した。																				

設計書確認調書

番 号 : 55

施行年度 : 13年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 開運橋飯岡線給水装置工事

	当初契約額	最終契約額	増減額
請負額	1,260 千円	1,260 千円	0円

請負業者名 : 昭栄建設(株)

工事概要	<p>不来方橋駅側交差点の地下道における小規模な給水装置設置工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポリエチレン管(φ20) 16m ・サドル付き分水栓φ75×20 1箇所 ・M型止水栓 2箇所 ・メーターボックス 1組 ・水抜き栓 1箇所 ・その他 1式 						
指摘事項	①水道メーターボックス1組材工共として598,000円は、見積と思われるが資料が添付されていない。						
確認事項	<p>①担当者に確認したところメーターボックス本体のみでなく、付帯する工事を含めた見積りに基づいて積算したとのことである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メーターボックスの価格については、メーカーからの聞取りで150,000円であることを確認した。 ・その他の付帯工には、施工した給水管布設時に既に布設してあった電線共同溝の撤去再設置が含まれていることが担当者の聞取りで判明した。 <p>図面等から積算すると電線共同溝の撤去設置費は、再積算の結果次のとおりであった。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>電線共同溝撤去設置(8条)</td> <td>444,000 円</td> </tr> <tr> <td>メーターボックス</td> <td>150,000 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>594,000 円</td> </tr> </tbody> </table>	電線共同溝撤去設置(8条)	444,000 円	メーターボックス	150,000 円	計	594,000 円
電線共同溝撤去設置(8条)	444,000 円						
メーターボックス	150,000 円						
計	594,000 円						
判定	上記により、妥当性を確認した。						

設計書確認調書

番 号 : 56

施行年度 : 13年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 開運橋飯岡線区画線設置工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額 :	18,847 千円	21,415 千円	2,568 円

請負業者名 : 協積産業(株)

工事概要	<p>開運橋飯岡線外路線の区画線設置工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区画線設置工 L=9,546m ・路側防護柵工 L=767m ・道路付属物工 ポールコーン 28本 セイフティライト(太陽電池式) 4基
指摘事項	<p>変更で新規増工している雑工830千円の単価に関する資料が添付されていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①仮設フェンス撤去工 450千円 ②道路案内標識版 80千円 ③給水工事 300千円
確認事項	<p>①仮設フェンス撤去工 仮設フェンス撤去については、約210mの施工であり、市場単価(ガードパイプ撤去)再積算すると1950円/m×210=409,500円で、処分費等は、5万円程度と考えられることから妥当と判断する。</p> <p>②道路案内標識板については、H24火葬場整備工事において支柱20千円、案内板(0.4×2)86千円で計106千円程度であることから、設計額80千円は、妥当と判断する。</p> <p>③給水工事は、約30mの施工であり、再積算すると313,942千円であった。</p>
判定	再積算により、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 57

施行年度 : 17~18年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 市場跡地道路整備その2工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	91,350 千円	84,873 千円	-6,477 円

請負業者名 : (株)千田組

工事概要	<p>市場跡地整備に伴う道路,下水道(雨水,汚水)水道の工事 (道路工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路整備工(W=10.0m) L=266.4m ・道路拡幅工(W=16.0m) L=149.4m <p>(雨水工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・函渠工(□600×500) L=215.8m ・特殊マンホール設置工 6箇所 <p>(汚水工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管渠工(Vuφ200 オープン) L=428.4m ・マンホール設置工 11箇所 ・取付管及びます工 5箇所 <p>(水道工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配水管布設工(DIPφ150) L=367.0m ・仕切弁設置工 5基 ・φ50排水弁設置工 1基 ・消火栓設置工 2基
指摘事項	排水工において側溝蓋設置工が582枚から660枚に増工されており,その数量根拠の資料が添付されていなかった。
確認事項	<p>①納品伝票を確認した結果,コンクリート蓋(L=0.5)が645枚納品されたことが確認された。 ②納品伝票を確認した結果,嵩上げグレーチング(L=1.0)が設計数量29枚より7枚多いことが確認された。</p> <p>コンクリート蓋の15枚(L=7.5m)不足分は,グレーチング蓋7枚(L=7.0m)多く施工をしたとことに</p>
判定	上記のことから,妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 58

施行年度 : 17年度

担当課名 : 道路建設課

工 事 名 : 市場跡地道路整備その3工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	85,890 千円	84,578 千円	-1,312 円

請負業者名 : 高弥建設(株)

工事概要	<p>市場跡地整備に伴う道路,下水道(雨水,汚水)水道の工事 (道路工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路整備工(W=10.0m) L=311.4m <p>(雨水工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・函渠工(700×700) L=201.45m ・特殊マンホール設置工 2箇所 <p>(汚水工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管渠工(Vuφ200 オープン) L=252.9m ・マンホール設置工 6箇所 ・取付管及びます工 3箇所 <p>(水道工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配水管布設工(DIPφ150) L=372.0m ・仕切弁設置工 14基 ・φ50排水弁設置工 2基 ・消火栓設置工 3基 <p>(宅地造成工)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宅地造成(発生土) 210m³ ・付帯工 1式
指摘事項	<p>次の説明資料が添付されていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電線等防護工 1式 1,920千円/80m ・消火栓標識板 2基 100千円(50千円/基)
確認事項	<p>(1)電線防護工については、過去の菜園地区工事実績では、12,700円/m(直工ベース)であった。これを基に再積算すると 80m×12,700円/m×2条=2,032千円 >1,920千円となる</p> <p>(2)消火栓標識価格は、H24物価資料を基に試算すると材工共で1基64,550円/基であった。</p>
判 定	物価版による単価の確認および再積算の結果から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番号 : 59

施行年度 : 17年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 市場跡地道路整備付帯工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	15,750 千円	15,750 千円	0 円

請負業者名 : 樋下建設(株)

工事概要	<p>市場跡地整備に伴う道路路体・路床の石灰混合による改良工事で当時施工中の市場跡地道路整備その1工事に随意契約した工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土質改良(路体) 2,400m³ ・土質改良(路床) 2,600m³
指摘事項	①土質改良において石灰の混合割合を路体6t/100m ³ ,路床7.5t/100m ³ としているが,その根拠資料が添付されていない。
確認事項	①担当者からの聞き取り及び関係資料を確認した結果,施工前の土質試験により配合を決定しており,伝票等により,石灰の設計使用数量339tに対し,実際に使用した数量は、390tであることを確認した。
判定	上記の確認結果から,妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 60

施行年度 : 平成16~17年度

担当課名 : 道路建設課

工事名 : 明治橋山岸線(Ⅱ工区)道路築造工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	56,700 千円	60,401 千円	3,701 円

請負業者名 : 東野建設(株)

工事概要	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手大学付属中学校から小学校にかけての道路築造工事 W=16.0~17.0m ・道路土工 1,328.4m³ ・排水構造物 226.7m ・AS舗装工 A=2,254m² 等
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ①凍上抑制層工に洗砂が使用されているが根拠が不明。 ②誘導員数の変更根拠不明。(N=70人→399人) ③変更で残土運搬処理の距離が2種類計上(6km以下, 19.5km以下) ④防球フェンスが変更増になっているが変更理由が不明。
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ①歩道舗装が透水性舗装であり凍上抑制層工にフィルター材として洗砂を使用していることを確認。 ②誘導員数については施工量から工期を試算し計算すると同等となる。(133日×3人/日=399人) ③残土運搬については変更で一部の土捨場を指定したことを確認。 ④小学校脇の歩道整備(ブロック擁壁で土留拡幅)でありグラウンドの既存防球フェンスの補償工事であることを確認。(現地も施工済)
判 定	上記の確認結果から, 妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 61

施行年度 : 22年度

担当課名 : 河川課

工事名 : 準用河川大葛川河川維持(緊急)工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額 :	195 千円	195 千円	0 円

請負業者名 : (有)黒澤建設

工事概要	法面の補修 土のう積工 17.5㎡ 被覆シート張工 12㎡ 土羽整形 14㎡
指摘事項	資材単価に関する資料がなかった。 <設計書> 被覆シート 1,100円/㎡
確認事項	完成写真から被覆シートはブルーシートであることを確認。 ブルーシート単価は 1,190円/枚(積算資料:2011年7月号)であり 1枚あたり3.6×5.4mであることから 61円/㎡ となる。
判定	再積算の結果, 妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 62

施行年度 : 22年度

担当課名 : 河川課

工事名 : 黒川23地割地内支障木伐採(緊急)工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額 :	441 千円	441 千円	0 円

請負業者名 : 緑化産業(有)

工事概要	樹木伐採工事。 伐採工 幹周り120~149cm 1本 伐採工 幹周り200~250cm 2本 処分費 5,000kg
指摘事項	数量(処分量)に関する資料がなかった。 <設計書> 処分量 5,000kg
確認事項	完成写真を基に処分量を試算した(添付資料参照) 幹周り 1.5m 1,300kg 幹周り 2.0m 2,400kg × 2本 = 4,800kg 合計 1,300kg + 4,800 = 6,100kg
判 定	再積算の結果から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 63

施行年度 : 17年度

担当課名 : (旧)都市河川課・建設課

工事名 : 雲石右岸第三排水区函渠設置, 呑口柵設置及び盛南西第二処理分区第二工区污水管布設その1, その2工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	32,392.50 千円	34,512.45 千円	2,119.95 千円

請負業者名 : (株)阿部工務店

工事概要	<p>太田地区区画整理事業区域内の下水道(污水, 雨水)整備工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カルバート工(1000×1000, 1200×1000)雨水 L=113.6m ・マンホール工 雨水 N=2箇所 ・管きょ工(φ200mm) 污水 L=401m ・マンホール工 污水 N=9箇所 ・取付管及びます工 污水 N=26箇所 ・付帯工(舗装撤去工) N=一式
指摘事項	<p>変更設計において, 変更数量を割戻数量と変更すべきところを当初数量そのままとしたため単価表の割戻数量に誤りがある。(一次単価表第21号, 殻運搬処理)</p> <p>誤 ⇒ 割戻数量0.1m³ m³当たり単価 2,735,000円</p> <p>正 ⇒ 割戻数量39m³ m³当たり単価 7,013円</p>
確認事項	<p>割戻数量の誤りでm³当たり単価が過大となっているが, 設計内訳書への数量計上も当初数量としていることから, 結果的に設計金額は正しいものとなる。</p> <p>誤 ⇒ 数量0.1m³ 単価2,735,000円 設計金額273,500円</p> <p>正 ⇒ 数量39m³ 単価7,013円 設計金額273,500円</p>
判定	再積算の結果から, 妥当性を確認した。

※確認した単価等の資料等を添付する。

設計書確認調書

番 号 : 64

施行年度 : 19年度

担当課名 : (旧)建設課

工事名 : 盛南南処理分区第一工区污水管布設その1, その2工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	23,379.30 千円	24,179.40 千円	800.10 千円

請負業者名 : 富士水工業(株)

工事概要	<p>盛岡南地区開発事業区域内の下水道(污水)整備工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管きょ工(オープン) <管径200mm> L=406.50m ・管きょ工(建込簡易土留) <管径200mm> L=322.57m ・マンホール工 N=18箇所 ・取付管及びます工 N=47箇所 ・付帯工(舗装復旧等) N=1式
指摘事項	<p>当初, 変更設計書ともに計算書が添付されていないため数量等が不明である。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①管きょ工の土工量 ②建て込み簡易土留賃料 ③道路復旧工 ④工事用道路工
確認事項	<p>①管きょ工の土工量 ⇒ 変更後の概算数量を変更図面より改めて数量計算シートに入力し値を求め, 変更設計値と比較検証した結果概ね近似値であることを確認。 (床堀工 変更設計値 1,188m³ ⇔ 概算値 1,248m³) (埋戻工 変更設計値 1,111m³ ⇔ 概算値 1,135m³) (埋戻材 変更設計値 1,192m³ ⇔ 概算値 1,192m³) (発生土処理 変更設計値 1,028m³ ⇔ 概算値 1,059m³)</p> <p>②建て込み簡易土留賃料 ⇒ 改めて計算シートに入力し概算値を求めた結果概ね近似値であることを確認。 (変更設計値 1,184,592円 ⇔ 概算値 1,223,550円)</p> <p>③道路復旧工 ⇒ 変更設計で新規計上工種であるが, 出来形管理図より確認。 (変更設計値 16.0m² ⇔ 管理図 17.89m²)</p> <p>④工事用道路工 ⇔ 変更設計で新規計上工種であるが施工協議書より確認。 (変更設計値 270m³ ⇔ 概算値 282m³)</p>
判定	再積算の結果から, 妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 65

施行年度 : 15年度

担当課名 : (旧)都市河川課

工事名 : 北上川右岸第四排水区面整備その1工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額 :	11,550.00 千円	13,323.45 千円	1,773.45 千円

請負業者名 : (有)盛興

工事概要	<p>西見前12地割地内の道路側溝等の整備工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落蓋式側溝(300A型) L=228.6m ・横断函渠(300×300) L=9.4m ・地先境界ブロック L=180.3m ・集水柵 N=4箇所
指摘事項	<p>本業務は、官民境におけるブロック塀、たたき等の外構および外壁等の事前調査である。当初設計において、家屋調査費として一式130万円が計上されているが、見積書が添付されておらず、単価根拠が不明である。</p> <p>なお、変更設計においては、当該部分の変更はされていない。</p>
確認事項	<p>設計平面図及び現場から、調査対象となる沿線家屋数は、13件と確認できた。</p> <p>一方、平成22年に実施した別件工事の家屋調査業務見積もりにおいては、1件当たり101,300円であった。</p> <p>これを基に計算すると次のとおりとなり、ほぼ同額の値となる。</p> <p>13件×101,300円=1,316,900円（設計額1,300,000円）</p>
判定	<p>類似工事と比較し、妥当性を確認した。</p>

※確認した単価等の資料等を添付する。

設計書確認調書

番 号 : 66

施行年度 : 18年度

担当課名 : 配水管理課

工 事 名 : 高松一丁目外地内鉛製給水管布設替工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	7,518 千円	7,771 千円	253 千円

請負業者名 : (有)伸栄設備

工事概要	高松一丁目外地内の給水管を鉛管からポリエチレン管に布設替えする工事である。 ・鉛製給水管布設替工 PPφ20 L=145.2m PPφ25 L=11.6m (布設替件数 39件)
指摘事項	変更設計書において、交通整理員が5名の増加となっているが、根拠の記載が無い。
確認事項	配水管路課においては、当初設計における交通整理員は布設替1箇所あたりの概算数量で計上し、変更設計で実績に合わせ出来高変更を行っていることから、上記指摘の5名分は出来高変更の分と思われる。 本工事においては、概算数値として1.0人/箇所としているが、変更後の1箇所当たりの交通整理員数は、1.49人となり、類似工事(平均1.42人、1.00人～2.21人)と比べても同程度の数量であることを確認した。
判 定	再積算の結果から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番号 : 67

施行年度 : 17年度

担当課名 : 配水管理課

工事名 : 西松園二丁目地内外鉛製給水管布設替工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	35,070 千円	38,494 千円	3,424 千円

請負業者名 : (株)千田組

工事概要	<p>西松園二丁目外地内において給水管(本管から宅内への引き込み管)を鉛管からポリエチレン管に布設替えする工事である。</p> <p>・鉛製給水管布設替工 PPφ20 L=861m PPφ25 L=2m (布設替件数 217件)</p>
指摘事項	<p>変更設計で交通整理員が増額となっているが、根拠の記載がない。 (交通整理員 当初設計額 791,000円 変更設計額 1,946,000円)</p>
確認事項	<p>配水管路課においては、当初設計における交通整理員は布設替1箇所あたりの概算数量で計上し、変更設計で実績に合わせ出来高変更を行っていることから、上記指摘の増加分は出来高変更の分と思われる。</p> <p>本工事においては、概算数値として0.5人/箇所としているが、変更後の1箇所当たりの交通整理員数は、1.28人となり、類似工事(平均1.42人、1.00人~2.21人)と比べ少ない数量であることを確認した。</p>
判定	<p>再積算により、妥当性を確認した。</p>

設計書確認調書

番 号 : 68

施行年度 : 22年度

担当課名 : 建設課

工事名 : 盛岡駅前通地内配水管布設替工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	21,315 千円	23,780 千円	2,465 千円

請負業者名 : アクア工業株式会社

工事概要	<p>盛岡駅前通における水道の経年管の布設替え工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・φ75mm配水管布設工: DIP NS φ75 L=2m, 仕切弁設置 2基 ・φ100mm配水管布設工: DIP NS φ100 L=193m, 仕切弁設置 2基 ・給水管切替工: (φ20~φ50) 8箇所
指摘事項	<p>①変更設計書の単価表において新規計上した「現場発生品及び支給品運搬」の項目の内訳が記載されていない。 (直工)37,310円×2回=74.620円</p>
確認事項	<p>①「現場発生品及び支給品運搬」の項目の内訳は、道路タイルの処分費であることを数量計算書から確認できた。</p>
判定	<p>上記のことから、「現場発生品及び支給品運搬」の内訳の記載漏れであり、内容については妥当性を確認した。</p>

設計書確認調書

番 号 : 69

施行年度 : 16年度

担当課名 : 建設課

工事名 : 盛岡南新都市開発整備事業地区内配水管布設工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	71,400 千円	77,419 千円	6,019 千円

請負業者名 : 昭栄建設(株)

工事概要	<p>盛岡南新都市開発整備事業地区における水道配水管の布設工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・φ75mm配水管布設工：DIP NS φ75 L=151m, 仕切弁設置 5基, 排水弁設置 4基 ・φ100mm配水管布設工：DIP NS φ100 L=368m, 仕切弁設置 18基, 排水弁設置 7基 ・φ150mm配水管布設工：DIP NS φ150 L=441m, 仕切弁設置 13基, 排水弁設置 5基 ・φ200mm配水管布設工：DIP NS φ200 L=1,241m, 仕切弁設置 39基, 排水弁設置 7基 ・φ300mm配水管布設工：DIP S II φ300 L=142m ・消火栓設置工：地上式消火栓設置(単口) 7基
指摘事項	①φ100mm配水管布設工において、数量計算書と設計書で延長に食い違いがある。数量計算書では延長が320mであるが、設計概要では368mとなっている。
確認事項	①完成図面からφ100mmの布設延長が351mであることを確認した。 一方、配水管布設に関連する土工費、布設工、材料費は、数量計算書を確認した結果、すべて320m分で計上になっている。 (設計変更額 直工費59,208千円, 出来高額 直工費59,554千円, 増減 直工費336千円過少)
判定	完成図面を基とした再積算結果から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 70

施行年度 : 16年度

担当課名 : 建設課

工 事 名 : 本宮字鬼柳外地内配水管布設工事

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	13,230 千円	14,199 千円	969 千円

請負業者名 : (有)大高建設

工事概要	<p>本宮字鬼柳地内において、当該未給水地域に下水道工事に合わせて水道配水管を布設する工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・φ50mm配水管布設工：PP φ50 L=126m, 排水弁設置 2基 ・φ75mm配水管布設工：DIP NS φ75 L=216m, 仕切弁設置 6基 ・φ100mm配水管布設工：DIP NS φ100 L=234m, 仕切弁設置 3基 ・消火栓設置工：地上式消火栓設置(単口) 2基
指摘事項	①φ100mm配水管布設工において、設計図面に変更の記載はないが、数量計算書及び設計書においては変更されており、設計書と差異があった。
確認事項	①完成図から数量を確認した結果、数量が変更設計書に計上されている数量と整合がとれていることを確認できた。
判 定	完成図を確認した結果から、妥当性を確認した。

設計書確認調書

番 号 : 71

施行年度 : 15年度

担当課名 : 建設課

工事名 : 盛岡南新都市開発整備事業地区内配水管布設工事その3

	当初契約額	最終契約額	変更額
請負額	92,085 千円	92,085 千円	0 千円

請負業者名 : 富士水工業(株)

工事概要	<p>盛岡南新都市開発整備事業地区における水道配水管の布設工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・φ75mm配水管布設工: DIP NS φ75 L=250m, 仕切弁設置 11基 ・φ100mm配水管布設工: DIP NS φ100 L=1,480m, 仕切弁設置 44基 ・φ150mm配水管布設工: DIP NS φ150 L=851m, 仕切弁設置 31基 ・φ200mm配水管布設工: DIP NS φ200 L=525m, 仕切弁設置 14基 ・φ300mm配水管布設工: DIP S II φ300 L=129m ・消火栓設置工: 地上式消火栓設置(単口) 3基, 地下式消火栓設置(単口) 5基
指摘事項	①当初設計書において, 添付されている数量計算書と設計書計上値に一部食い違いがある。
確認事項	<p>① 施工延長について, 完成図で確認したところ設計書計上値のとおり施工されていたことが確認できた。</p> <p>施工延長 (設計書計上値 全体延長 L=3,235m, 完成図 L=3,242m, 7m増)</p> <p>直工費 (設計 68,532千円, 出来高額 68,734千円, 202千円増額)</p>
判定	完成図を確認した結果から, 妥当性を確認した。